

日本化学会第 99 春季年会(2019)のご案内

第 99 春季年会実行委員会

主催	公益社団法人日本化学会
会期	2019年3月16日(土)~19日(火)
会場	甲南大学 岡本キャンパス (兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1)
実行委員長	近藤輝幸 (京都大学大学院工学研究科・教授)
日程と内容	3月16日(土): AP・ATP・受賞講演・特別企画・ポスター・展示会・ATPポスター・ATP交流会など 3月17日(日): AP・ATP・受賞講演・コラボレーション企画・ポスター・展示会・会長講演・表彰式・懇親会など 3月18日(月): AP・ATP・受賞講演・コラボレーション企画・ポスター・展示会・Chem-Station イブニングミキサーなど 3月19日(火): AP・ATP・受賞講演・特別企画など
問合せ先	日本化学会 企画部 年会係 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 会期前 電話(03)3292-6163 E-mail: nenkai@chemistry.or.jp 会期中 電話(090)5767-3782 ※3月16日~19日 URL: http://www.csj.jp/nenkai/99haru/

上記のとおり、日本化学会第99春季年会(2019)が開催されます。多くの会員の皆様が、本年会にご参加下さいますようお願い申し上げます。本号では、①当日登録、②会期中併催のイベント・シンポジウム情報をご案内申し上げます。

1. 当日登録のご案内

本年会への参加をご希望される方は、年会会場内の総合受付にて参加登録手続きを行って下さい。参加登録費は下表のとおりです。ただし、本誌 P300~P305 に掲載の併催イベントへの参加の場合、本年会への参加登録は原則不要です。詳細は掲載ページにてご確認ください。※併催イベントのうち、ランチョンキャリア相談会は参加登録が必要です。

■中高生会員の皆様、本年会では参加登録は不要(無料)となります。奮ってご参加下さい。ただし、本年会で講演をする場合は、参加登録をしていただく必要があります。その際には、「学生会員割引」にてお申し込み下さい。

■実行委員会では、海外の研究者や国内の外国人研究者、留学生が参加しやすい環境整備を進めています。昨年に引き続き、参加登録費の負担に配慮した下記の参加登録区分を設定します。※会員・非会員を問わず、参加申込の際に選択が可能です。

★「外国籍(一般)」当日 10,000 円 ★「外国籍(学生)」当日 4,000 円

表 1: 参加登録費等

会員区分	料金	課税区分
正会員	18,000 円	不課税 ※税の適用の対象外です。
正会員割引 ^{*1}	10,000 円	
学生会員(化学と工業を選択した学生)	6,000 円	
教育学生会員(化学と教育を選択した学生)	7,000 円	
学生会員割引 ^{*2}	4,000 円	
教育会員	10,000 円	
法人正会員 ^{*3}	18,000 円	課税 ※左記の金額は税込です。
非会員	30,000 円	
入会準備学部学生 ^{*4}	2,000 円	
外国籍(一般) ^{*5}	10,000 円	
外国籍(学生) ^{*5}	4,000 円	

※1 満 60 歳以上で定職に就いていない方

※2 学部 3 年以下の方(専攻科 1 年以下の高専生を含む)(通称: ジュニア会員)

※3 日本化学会の法人会員に登録している機関に所属の方

※4 研究発表を行わない非会員(未入会)の大学の学部学生および高等専門学校の学生が対象。ただし、参加登録費に講演予稿集 DVD は含まない。当日登録の際には学生証(コピー可)を必ずご提示下さい。

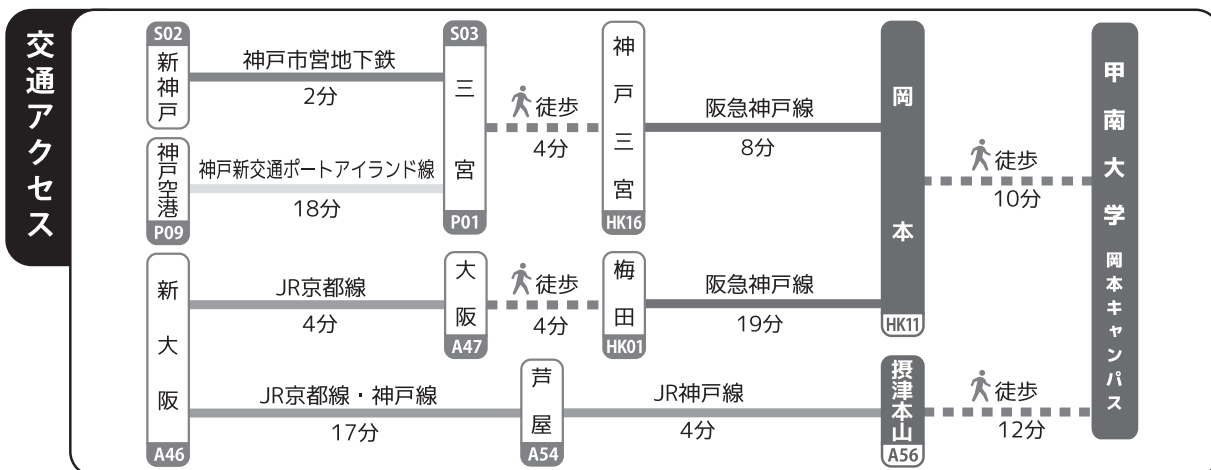
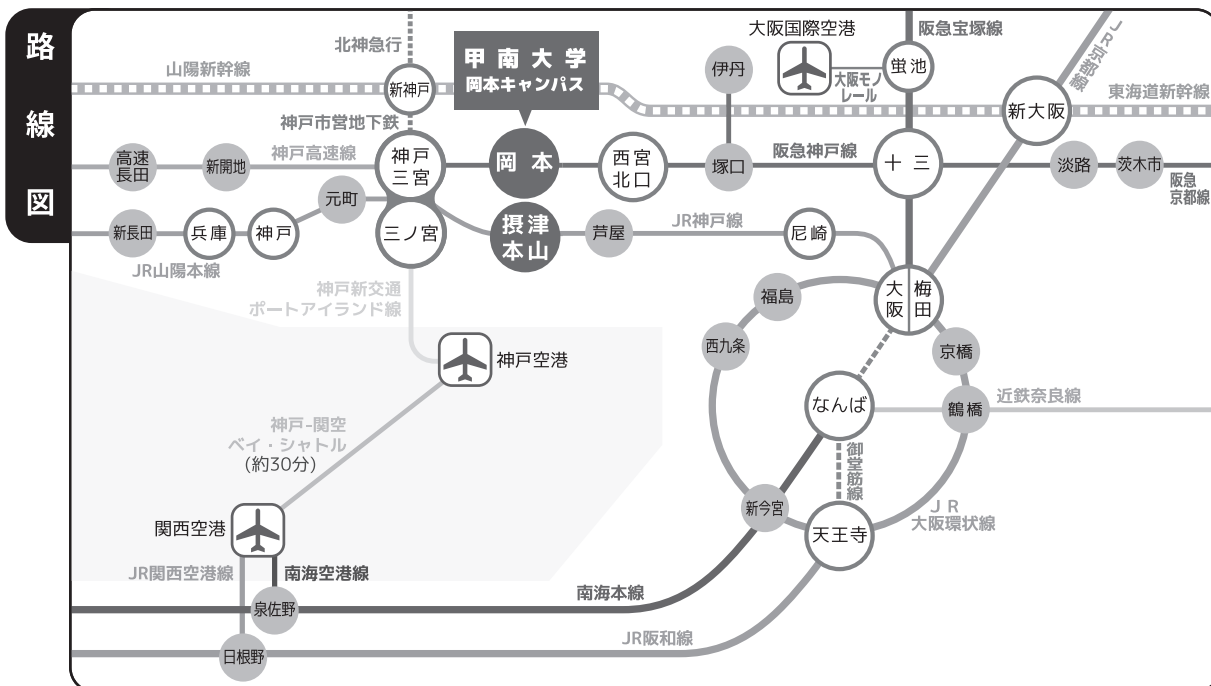
※5 会員・非会員を問わず、外国籍の方が対象。

表 2: 追加予稿集代・懇親会費

内容	料金	課税区分
講演予稿集(DVD)	10,000 円	課税
懇親会費(一般)	6,000 円	
〃(学生)	2,000 円	

日本化学会 第99春季年会

甲南大学 岡本キャンパス アクセスマップ



※上記の時間はあくまでも目安の時間です。交通所要時間は、余裕を持って想定して下さい。



※住宅街をお通りの際は、お静かにお願いいたします。※お車、バイク、自転車での来場はご遠慮ください。

日本化学会 第99春季年会

甲南大学 岡本キャンパス キャンパスマップ

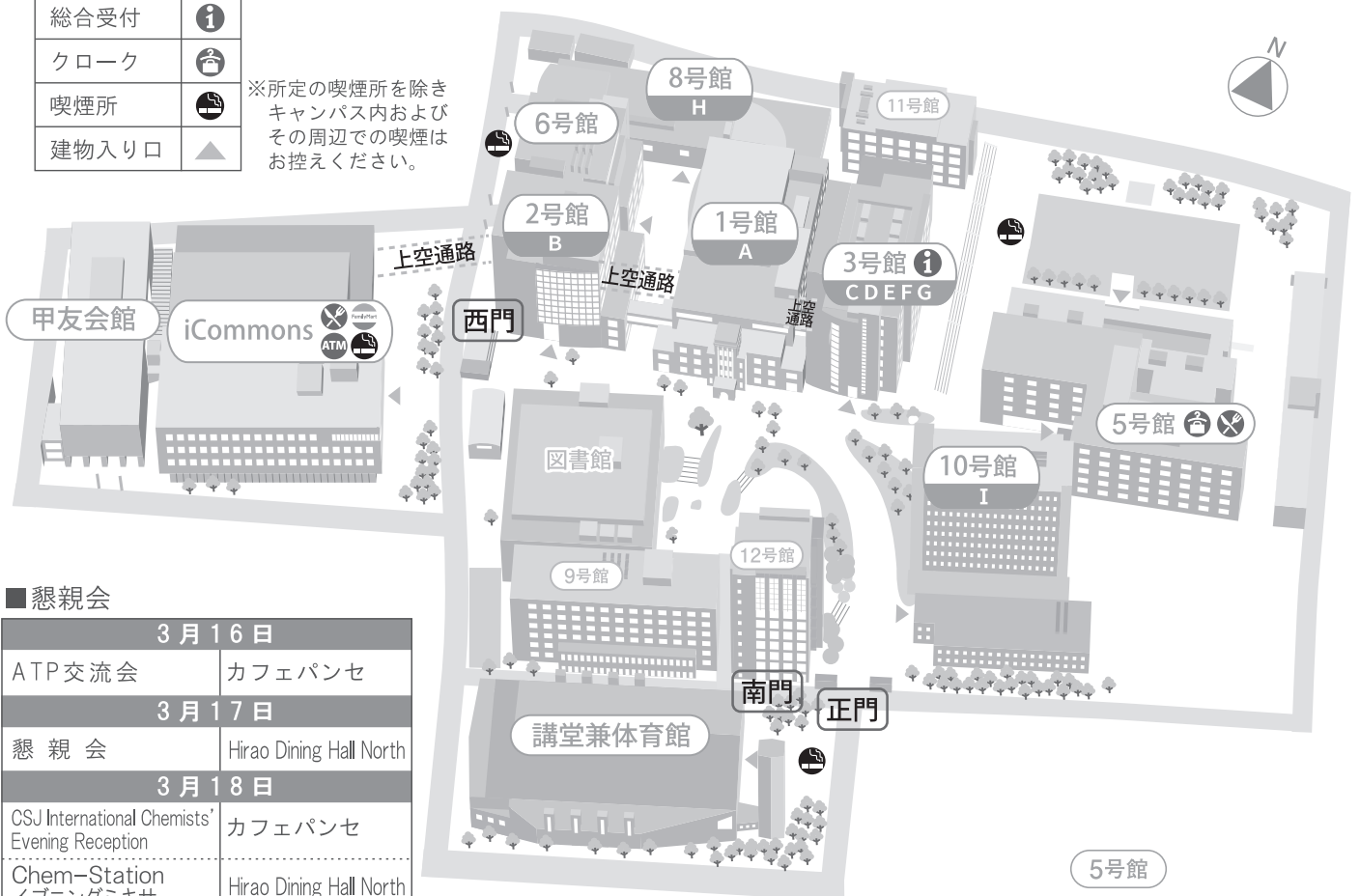
甲友会館		6号館		8号館		3号館	
1F	S9	4F	試写・印刷・LANコーナー	2F	H3-H6	6F	G1-G4
iCommons		3F	年会本部	1F	S8, H1-H2	5F	F1-F7
4F	TSUTAYAブックカフェ	2F	_____	1号館		4F	E1-E6
3F	_____	1F	_____	4F	S2-S3	3F	D1-D7
2F	ファミリーマート ATM	2号館		3F	S1, A3-A5	2F	C1-C3
1F	Hirao Dining Hall CAFFÈ&BAR PRONTO	3F	_____	2F	A1-A2	1F	総合受付
		2F	B1-B4	1F	_____		
		1F	_____				

※建物間の移動にあたっては、3階の上空通路もご利用ください。

■その他

総合受付	
クローク	
喫煙所	
建物入り口	

※所定の喫煙所を除き
キャンパス内および
その周辺での喫煙は
お控えください。



■懇親会

3月16日	
ATP交流会	カフェパンセ
3月17日	
懇親会	Hirao Dining Hall North
3月18日	
CSJ International Chemists' Evening Reception	カフェパンセ
Chem-Station イブニングミキサー	Hirao Dining Hall North
男女共同参画懇親会	CAFFÈ&BAR PRONTO

■飲食施設

	学生食堂	Hirao Dining Hall	11:00-14:00
		CAFFÈ&BAR PRONTO	9:00-17:00
	飲食施設	TSUTAYAブックカフェ	11:00-14:00
		カフェパンセ	11:00-14:00
	コンビニ	ファミリーマート	9:00-17:00

講堂兼体育館

1F	ポスター会場, 付設展示会
----	------------------

10号館

2F	I6-I7
1F	I1-I5

5号館

4F	クローク
3F	_____
2F	S5-S7
1F	S4 カフェパンセ

日本化学会第99春季年会 (2019)

建物名・フロア		教室名	会場記号	3月16日 AM	P	3月16日 PM	3月17日 AM	P	3月17日 PM	
1号館	2F	121	A1	T1A. IoT・AI社会, ソフトロボットを支えるアクチュエータ・センサ材料		T1D. インフォマティクスが変える化学合成				
		122	A2	T2A. 有機系太陽電池の新展開		T2B. 低炭素社会構築のためのグリーン水素・二酸化炭素利用研究最前線				
	3F	131	A3	02. 物理化学-構造		PA 02. 物理化学-構造				
		132	A4		T3B. 診断技術が切り開く未来のヘルスケア	T3A. 医療・ライフサイエンス材料の新展開				
	4F	141	S2	中) 生命科学における化学	中) 開殻性分子種	中) 革新的触媒			T4. シーズ共創プログラム ~産学官連携の新しいカタチ~	
	142	S3	企) マイクロ波化学プロセス	企) Molecular energy conversion	コラボ) さきがけ-1細胞成果報告会			中) 分子エレクトロニクスとスピントロニクス		
2号館	2F	221	B1			13. 触媒				
		222	B2	12. 高分子	PB 12. 高分子					
		223	B3	12. 高分子	PB 12. 高分子					
	224	B4	07A. 有機化学-構造と物性		PB 07A. 有機化学-構造と物性					
3号館	2F	321	C1		PA 06. 錯体化学・有機金属化学					
		322	C2	06. 錯体化学・有機金属化学	PA 06. 錯体化学・有機金属化学					
		324	C3		PA 06. 錯体化学・有機金属化学					
	3F	331	D1	06. 錯体化学・有機金属化学	PA 06. 錯体化学・有機金属化学					
		332	D2			13. 触媒				
		333	D3	03. 物理化学-物性		PA 03. 物理化学-物性				
		334	D4		PA 05. 無機化学					
		335	D5	19. エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学	PB 19. エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学					
		336	D6	21. 理論化学・情報化学・計算化学		PA 21. 理論化学・情報化学・計算化学				
		337	D7	16. 材料の機能						
	4F	341	E1		11. 分析化学		PC 11. 分析化学			
		342	E2	04. 物理化学-反応		PA 04. 物理化学-反応				
		343	E3	20. 環境・グリーン	PB 20. 環境・グリーンケミストリー	07B. 有機化学-反応機構	PB 07B. 有機化学-反応機構			
		344	E4	01. 化学教育・化学史		01. 化学教育・化学史	PA 01. 化学教育・化学史			
		345	E5		08F. 有機化学-有機光化学		PB			
		347	E6	08A. 有機化学-脂肪族・脂環式化合物						
		351	F1	08A. 有機化学-脂肪族・脂環式化合物						
	5F	352	F2	08A. 有機化学-脂肪族・脂環式化合物		09. 天然物化学				
		353	F3	99. ケミカルバイオロジー						
354		F4		08H. 有機-ハイスルーブット						
355		F5	10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー		PC 10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					
356		F6		10. 生体・バイオ	99. ケミカルバイオロジー					
357		F7	09. 天然物化学							
361		G1	15. 材料化学	PB 15. 材料化学						
6F	362	G2	17. 材料の応用	PB 17. 材料の応用						
	365	G3	10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー		PC 10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					
	366	G4	10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー		PC 10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					
5号館	1F	511	S4	企) レドックス化学	市民公開講座 身近なスゴい科学	学会賞			特) 外国人の特別講演	
		521	S5	企) 分子統計化学	委) 複雑系のための分子科学	委) 化学遺産市民公開講座				
	2F	522	S6	企) 高エネ液プロ応用	委) 化学教育フォーラム					
		525	S7							
8号館	1F	811	H1	07A. 有機化学-構造と物性		PB 07A. 有機化学-構造と物性				
		812	H2	07A. 有機化学-構造と物性		PB 07A. 有機化学-構造と物性				
		813	S8	企) ルミネッセンス化学	企) 科研費	委) 国際周期表年2019				
	2F	821	H3	07A. 有機化学-構造と物性		PB 07A. 有機化学-構造と物性				
		822	H4	08E. 有機化学-有機金属化合物						
		823	H5	08E. 有機化学-有機金属化合物						
	824	H6			08E. 有機化学-有機金属化合物					
10号館	1F	1011	I1	14. コロイド・界面化学		PA 14. コロイド・界面化学				
		1012	I2	14. コロイド・界面化学		PA 14. コロイド・界面化学				
		1013	I3	08B. 有機化学-芳香族化合物						
		1014	I4	08C. 有機化学-複素環化合物		PB 08C. 有機化学-複素環化合物				
	2F	1015	I5		08D. 有機化学-ヘテロ原子化合物					
		1021	I6		08G. 有機化学-有機電子移動化学					
		1022	I7						22. 有機結晶	
甲友会館	1F	大ホール	S9	学会賞				会長講演・表彰式		
講堂兼体育館	1F	アリーナ	P	ポスター/展示会						
7号館	-	-	-					なぜナニ化学クイズショー/小学生向け「実験教室」		

- 分類名の前の数字/記号…[01-22, 99…アカデミック・プログラム], [T1-T4…ATP], [企…特別企画], [コラボ…コラボレーション企画], [中…中長期テーマシンポジウム], [委…委員会企画], [特…外国人の特別講演]
- 会場記号…[企, コラボ, 中, 委]の実施時のみS1~S9会場として使用。それ以外はA1~I7会場として使用
- ポスター…理工スポーツホールにて3月16日-18日の3日間で実施。時間帯はPA(10:00-11:30), PB(12:30-14:00), PC(15:00-16:30)の3種類

日程表

3月18日 AM	P	3月18日 PM	3月19日 AM	3月19日 PM	教室名	会場記号
T1C. 革新的膜工学の研究最前線 2019			T1B. セルロースナノファイバーの社会実装に向けた研究最前線		121	A1
T2C. グリーン水素を利用した低炭素社会構築のための技術開発					122	A2
アジア国際シンポジウム (物理化学/理論化学・情報化学・計算化学)-分子科学会共催-			02. 物理化学-構造		131	A3
T2D. 革新的な蓄電技術開発			T2E. 熱電変換技術の最前線		132	A4
		T3C. 新モダリティを基軸としたバイオベンチャー	企) Quantum spin liquids	企) 量子位相デバイス	133	A5/S1
			企) 次世代診断・治療技術の創製	企) 柔らかな分子結晶	141	S2
コロボ) 超空間制御			企) Systemic Catalysis	企) 分子レジデンス	142	S3
13. 触媒	PB	13. 触媒			221	B1
12. 高分子		アジア国際シンポジウム (高分子)			222	B2
12. 高分子					223	B3
07A. 有機化学-構造と物性					224	B4
06. 錯体化学・有機金属化学			06. 錯体化学・有機金属化学		321	C1
06. 錯体化学・有機金属化学			06. 錯体化学・有機金属化学		322	C2
06. 錯体化学・有機金属化学		アジア国際シンポジウム (錯体化学・有機金属化学)	06. 錯体化学・有機金属化学		324	C3
06. 錯体化学・有機金属化学					331	D1
13. 触媒	PB	13. 触媒			332	D2
03. 物理化学-物性					333	D3
05. 無機化学					334	D4
19. エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学					335	D5
		16. 材料の機能	21. 理論化学・情報化学・計算化学		336	D6
16. 材料の機能→	PA	アジア国際シンポジウム (光化学)	16. 材料の機能		337	D7
11. 分析化学					341	E1
04. 物理化学-反応					342	E2
					343	E3
01. 化学教育・化学史					344	E4
					345	E5
08A. 有機化学-脂防族・脂環式化合物→	PA	アジア国際シンポジウム (有機化学/グリーンケミストリー)	08A. 有機化学-脂防族・脂環式化合物		347	E6
08A. 有機化学-脂防族・脂環式化合物→	PA	08A. 有機化学-脂防族・脂環式化合物			351	F1
09. 天然物化学→	PA	09. 天然物化学			352	F2
09. 天然物化学→	PA	09. 天然物化学			353	F3
08H. 有機-ハイスループット→	PA				354	F4
10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					355	F5
99. ケミカルバイオロジー→	PA	99. ケミカルバイオロジー			356	F6
99. ケミカルバイオロジー→	PA	アジア国際シンポジウム (天然物化学・生命科学ディビジョン/生体機能関連化学・バイオテクノロジー)	99. ケミカルバイオロジー		357	F7
15. 材料化学					361	G1
18. 資源利用化学					362	G2
10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					365	G3
10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー					366	G4
委) TCRレクチャー		委) ファーストステップ/委) ジャーナルフォーラム	企) 1分子科学・技術	企) 核酸分析と機能	511	S4
委) 大学革命		委) 化学系企業のしごとの現場	企) 分散凝集の学理	企) 円偏光発光	521	S5
		Reaxys Prize Club シンポジウム Japan	企) 2Dナノ材料の構造構築・機能化		522	S6
委) キャリアバス相談ランチオンセミナー					525	S7
07A. 有機化学-構造と物性					811	H1
07A. 有機化学-構造と物性					812	H2
			企) Molecular space	企) p-ブロック統合化学	813	S8
07A. 有機化学-構造と物性					821	H3
08E. 有機化学-有機金属化合物	PC	08E. 有機化学-有機金属化合物			822	H4
08E. 有機化学-有機金属化合物	PC	08E. 有機化学-有機金属化合物			823	H5
08E. 有機化学-有機金属化合物	PC				824	H6
14. コロイド・界面化学					1011	I1
14. コロイド・界面化学					1012	I2
08B. 有機化学-芳香族化合物	PB				1013	I3
08C. 有機化学-複素環化合物					1014	I4
08D. 有機化学-ヘテロ原子化合物	PC	08D. 有機化学-ヘテロ原子化合物			1015	I5
08G. 有機化学-有機電子移動化学→	PA	アジア国際シンポジウム (電気化学)			1021	I6
22. 有機結晶	PB				1022	I7
			学会賞		大ホール	S9
ポスター/展示会					アリーナ	P
					-	-
3月18日 AM	P	3月18日 PM	3月19日 AM	3月19日 PM	教室名	会場記号

●その他サービス関連

- 総合受付【3号館 1F】
- クローク【5号館 4F】
- 印刷・試写・LANコーナー【6号館 4F】
- 休憩所【3号館 2F・3F・4F ラウンジ および 講堂兼体育館 スタンド】
- 年会本部【6号館 3F】

各種企画一覧

本年会では下表の通り様々な企画を予定しております。各企画の詳細情報は次頁以降又はプログラムにてご確認ください。

分類	企画名	会場		3月16日 (土)		3月17日 (日)		3月18日 (月)		3月19日 (火)		年会参加登録が必要	備考
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM		
実行委員会企画	会長講演・表彰式						●					-	
	市民公開講座 身近なスゴい科学 ～心とからだの豊かさを求めて～				●							-	
	目指せ未来の科学者～小学生向け実験教室	-				●						-	Webサイトより申込
	なぜナニ化学クイズショー	-				●						-	Webサイトより申込
	付設展示会	-			●	●	●	●				-	
	T1. A. IoT・AI社会, ソフトロボットを支えるアクチエータ・センサ材料	A1			●							★	
	T1. B. セルロースナノファイバーの社会実装に向けた研究最前線	A1						●	●			★	
	T1. C. 革新的膜工学の研究最前線 2019	A1						●	●			★	
	T1. D. イソプロパノールが変える化学合成	A1				●	●					★	
	T2. A. 有機系太陽電池の新展開	A2			●	●						★	
	T2. B. 低炭素社会構築のためのグリーン水素・二酸化炭素利用研究最前線	A2				●	●					★	
	T2. C. グリーン水素を利用した低炭素社会構築のための技術開発	A2						●	●			★	
	T2. D. 革新的な蓄電技術開発	A4							●	●		★	
	T2. E. 熱電変換技術の最前線	A4								●	●	★	
T3. A. 医療・ライフサイエンス材料の新展開	A4				●	●					★		
T3. B. 診断技術が切り開く未来のヘルスケア	A4				●						★		
T3. C. 新モダリティを基軸としたバイオベンチャー	A5						●				★		
T4. シーズ共創プログラム～産学官連携の新しいカタチ～	A5				●						★		
生命科学における分子化学のプレゼンス	S2						●				★		
開裂性分子種：フアジールが拓く新たな化学	S2				●						★		
人工光合成最前線：その実現の鍵を探る	S1				●						★		
革新的触媒の創製：炭素-水素結合の活性化	S2					●					★		
分子エレトロニクスと分子スピンロニクスの最前線	S2						●				★		
SDGsに貢献するサステイナブル・機能レドックス化学	S4				●						★		
化学者のための放射光とはじめ-XAFS構造解析の基礎と先端応用	S1				●						★		
革新的マイクロ波技術による持続可能な化学プロセス	S3				●						★		
ルミネッセンス化学アソシエーション：発光の未来を探る	S8				●						★		
高エネルギー液相プロセスング応用	S6				●						★		
分子を集める・分子を数える～「分子統計化学」を駆使したソフトマテリアル・溶液の機能構築	S5				●						★		
Engine, molecular energy conversion, for motion and function	S3					●					★		
科研究改革と将来像	S8				●						★		
分散凝集の学理構築への挑戦	S5									●	★		
イオン性2次元ナノ材料の構造構築と機能化	S6									●	★		
Systemic Catalytic Science	S3									●	★		

特別企画	Precise organic synthesis and functional materials based on molecular space	S8													★		
	1 分子技術へ進化するナノスケール分子科学	S4													★		
	Chemical design of exotic states of matter - quantum spin liquids	S1													★		
	革新的医工連携による次世代の疾病診断・治療技術の創製	S2													★		
	量子位相に着目した有機デバイスの新展開	S1													★		
	分子のレジダンスを考えるー新しい機能分子設計の鍵としてー	S3													★		
	機能性をもつ柔らかな分子結晶の新展開	S2													★		
	精密キラル空間制御に基づく円偏光発光色素の新展開	S5													★		
	核酸分析・機能創出の新展開	S4													★		
	未来機能を生み出すp-ブロック統合化学	S8													★		
アジアシンポジウム	International Symposium on Molecular Science - Physical Chemistry / Theoretical Chemistry, Chemoinformatics, Computational Chemistry - Cosponsored by Japan Society for Molecular Science	A3							●						★		
	Asian International Symposium - Photochemistry -	D7													★		
	Asian International Symposium - Coordination Chemistry and Organometallic Chemistry -	C3													★		
	Asian International Symposium - Organic and Green Chemistry -	E6													★		
	Asian International Symposium - Natural Products Chemistry, Chemical Biology / Biofunctional Chemistry and Biotechnology - Cosponsored by JSPS A3 Foresight Program, Asian Chemical Probe Research Hub	F7													★		
	Asian International Symposium - Electrochemistry -	I6													★		
	Asian International Symposium - Polymer -	B2													★		
	New Adventures in Amino-Cope Chemistry	S4													★		
	Controlled multifunctionalisation of carbon nanomaterials	S4													★		
	▼以下は懇親会等の企画です。																
懇親会等	第99春季年会 懇親会	-													-	参加登録時に申込または当日受付	
	ATP交流会	-													★	当日会場にて受付。ATPポスター-講演者、学生無料	
	Chem-Station イブニングミキサー	-													★	当日会場にて受付	
コラボ企画	▼以下は併催イベントです。一部、年会参加登録が必要な企画がございます。																
	統合1細胞解析に向けた革新的バイオイメージングと技術の開発 JSTさきがけ「1細胞解析」領域、第4回成果報告会ー2期生（平成27年度採択）	S3															
	CREST & さきがけ「超空間制御」シンポジウム（研究成果報告会）～超空間が拓く革新的機能と新素材～	S3															
	Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2019	S6															
	複雑系のための分子科学ー集まって立ち現れる分子機能の理解と設計	S5															
	第26回化学教育フォーラム「探究活動とおした主体性の育成」	S6															
	第13回化学遺産市民公開講座	S5															
	国際周期表年2019特別企画：自然も暮らしもすべて元素でできている！	S8															
	ケミカルレコード・レクチャー 2019	S4															
	論説フォーラム、徹底討論、「大学革命ー今やらなければー」	S5															
委員会企画	大学生・大学院生のためのキャリアパスを考える相談会（ランチョンセミナー）～企業で研究者になるために必要なのは？今の研究をどう活かす？～	S7															
	聞いてみよう！化学系人気企業・しごこの現場のホントの話（男女共同参画シンポジウム）	S5															
	英語講演へのフアーストステップ	S4															
	CSIジャーナルフォーラム「ジャーナルの将来像を考える」	S4															

会期中の併催イベント

会長講演・表彰式

日時：3月17日(日) 15時～17時10分
会場：S9会場(甲友会館1階大ホール)

プログラム

15:00- 会長講演(2018, 2019年度会長)川合 真紀
『分野融合・異分野協力で化学に新たな感性を一世界の化学を
目指して』
15:40- 表彰式

市民公開講座 身近なすごい科学 ～心とからだの豊かさを求めて～

主催：日本化学会 第99春季年会実行委員会
日時：3月16日(土) 13時25分～17時
会場：S4会場(5号館1階511教室)

春季年会実行委員会では、一般市民の方々を対象とする恒例の「市民公開講座」を下記の内容で企画いたしました。今回も市民の方々の生活に密接に関連した身近な話題を、専門の先生方にやさしくお話していただきます。どの先生もそれぞれの分野でご活躍の著名な先生方ですので、十分楽しんでいただける半日になると思います。奮ってご参加下さい。

プログラム

13:30- スメルハラスメントにならないために～体臭ケアのコツ～(マンガム) 椿原 操
14:20- 赤ちゃん医療の最前線(日大医) 森岡 一朗
15:20- 人の動きを科学した最新の健康管理(アシックス) 原野 健一
16:10- 宮沢賢治の文学と化学の世界(京都薬科大名誉) 桜井 弘

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。
問合せ先：日本化学会 企画部 年会係
電話(03)3292-6163
E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

目指せ未来の科学者 ～小学生向け「実験教室」

主催：日本化学会 第99春季年会実行委員会
協力：日本化学会 近畿支部 化学教育協議会
日時：3月17日(日)
会場：甲南大学 岡本キャンパス 北校舎7号館4階 機能分子化学実験室

小学生を対象とした実験教室を開催いたします。

プログラム

実施全5回 (1)10:00- (2)11:00- (3)13:00- (4)14:00- (5)15:00-
(実施時間は約50分) ※詳細はWEB (<http://www.csj.jp/nenkai/99haru/5-2.html>) をご覧下さい。
参加費：無料
対象：小学生

申込方法：事前申込制(先着順)。WEBの申込フォームよりお申込み下さい。
URL: <http://www.csj.jp/nenkai/99haru/5-2.html>
問合せ先：日本化学会 企画部 年会係
電話(03)3292-6163
E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

なぜナニ化学クイズショー

主催：日本化学会 第99春季年会実行委員会
日時：3月17日(日)
会場：甲南大学 岡本キャンパス 北校舎7号館1階 サイエンス・ラーニングコモンズ

小学生を対象としたクイズショーを開催いたします。

プログラム

実施全3回 (1)11:10-11:55 (2)13:00-13:45 (3)14:10-14:55
※詳細はWEB (<http://www.csj.jp/nenkai/99haru/5-2.html>) をご覧下さい。
参加費：無料
対象：小学生
申込方法：事前申込制(先着順)。WEBの申込フォームよりお申込み下さい。
URL: <http://www.csj.jp/nenkai/99haru/5-2.html>
問合せ先：日本化学会 企画部 年会係
電話(03)3292-6163
E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

付設展示会

主催：日本化学会
協力：(株)化学工業日報社
後援：一般社団法人日本科学機器協会・一般社団法人日本分析機器工業会・日本薬科機器協会・一般社団法人日本試薬協会
日時：3月16日(土)～18日(月) 10時～17時
会場：講堂兼体育館
参加費：無料
出展社：(2月5日現在)
(株)アイシス、朝日分光(株)、(株)朝日ラボ交易、アヅマックス(株)、(株)アロマビット、(株)アントンパール・ジャパン、(株)イーシーフロンティア、(株)石井理化機器製作所、Wavefunction, Inc., HPCシステムズ(株)、ACS Publications、(株)エリカ オプティカル、エルゼビア・ジャパン(株)、大塚電子(株)、オプトシリウス(株)、(株)化学工業日報社、化学情報協会、(株)化学同人、関東化学(株)、国立大学法人京都大学、京都大学化学研究所スーパーコンピュータシステム、(有)桐山製作所、(株)クラレ、(株)グローブボックス・ジャパン、(株)ケー・エヌ・エフ・ジャパン、コーニングインターナショナル(株)、コンフレックス(株)、一般財団法人材料科学技術振興財団、三共出版(株)、CEM Japan(株)、CAS、シーシーエス(株)、重松貿易(株)、システム・インスツルメンツ(株)、(株)システムハウス・サンライズ、(株)システムプラス/Mestrelab Research S. L., 柴田科学(株)、ジャパンハイテック(株)、シュプリンガー・ネイチャー、シュレーディングー(株)、湘南丸八エステック(株)、(株)神鋼環境ソリューション、(株)セルシステム、(株)ダイセル、田中貴金属グループ、(株)DFC、(株)デジタルデータマネジメント、Taylor&Francis Group、(株)東京インスツルメンツ、(株)東京化学同

人、東京化成工業(株)、東京理科器械(株)、(株)TOGA、(株)ナカムラ理化、中山商事(株)、日本製紙クレシア(株)、公益社団法人日本化学会 学術情報部、公益社団法人日本技術士会 化学部会、一般社団法人日本試薬協会、日本電子(株)、日本ビュッヒ(株)、日本分光(株)、日本分析工業(株)、(株)パーキンエルマー ジャパン、パーソルテンプスタッフ(株)、バイオタージ・ジャパン(株)、(株)バキューブランド サイエントフィック ジャパン、浜松ホトニクス(株)、ハリオサイエンス(株)、ピー・エー・エス(株)、富士シリシア化学(株)、富士通(株)、ブルカージャパン(株)、丸善出版(株)、丸善雄松堂(株)、メトラー・トレド(株)、(株)モルシス、文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム、山善(株)、(株)UNICO、(株)ユニソク、(株)ライトストーン、ラサ工業(株)、(株)リガク、(株)リバネス、Royal Society of Chemistry、(株)ワールドインテック R&D 事業部、(株)ワイエムシー、ワイリー・ジャパン(株)、渡辺化学工業(株)

懇親会

日時：3月17日(日) 18時~20時
会場：甲南大学 岡本キャンパス iCommons 内 Hirao Dining Hall North

今回の懇親会では世代を超えて各界各層の懇談の場とするべくより実質的な企画となっております。先生方におかれましては学生の参加費は低く抑えておりますので、ぜひお誘い合わせの上ご参加いただけますと幸いです。

参加費：(当日) 一般6,000円、学生2,000円
申込方法：年会会場内の総合受付にてお申し込み下さい。※懇親会のみ参加も可能です。
問合せ先：日本化学会 企画部 年会係
電話(03)3292-6163
E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

ATP 交流会

日時：3月16日(土) 17時40分~19時10分
会場：甲南大学 岡本キャンパス5号館1階 カフェパンセ

気軽に立ち寄れる出会いと交流の場を、春季年会参加者の皆様に提供します。ATP セッションの講師やオーガナイザーも参加し、産官学の皆様が face-to-face で交流できる貴重な機会です。アルコール、ソフトドリンク、軽食とともに、素敵なプレゼント抽選会などお楽しみも盛り沢山! 是非お誘い合わせて ATP 交流会へお立ち寄り下さい。ATP ポスター講演者・学生は参加費無料です!!

参加費：ATP ポスター講演者、学生無料。一般1,000円
申込方法：年会参加者はどなたでも参加できます。事前申込は要りませんので、直接会場へお越し下さい。
問合せ先：日本化学会 企画部 白石、河瀬
電話(03)3292-6163
E-mail: sangaku@chemistry.or.jp

Chem-Station イブニングミキサー

日時：3月18日(月) 18時~20時
会場：甲南大学 岡本キャンパス iCommons 内 Hirao Dining Hall North

学生や博士研究員を中心とする若手研究者や留学生の方に交流の場を Chem-Station より提供いたします。※詳細は WEB (<http://www.chem-station.com>) をご覧下さい。

参加費：無料 (※飲物は参加者が購入するスタイル)
申込方法：年会参加者はどなたでも参加できます。事前申込は要りませんので、直接会場へお越し下さい。
問合せ先：日本化学会 企画部 年会係
電話(03)3292-6163
E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

統合1細胞解析に向けた革新的 バイオイメージングと技術の開発 JST さきがけ「1細胞解析」領域、 第4回成果報告会 —2期生(平成27年度採択)

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構
日時：3月17日(日) 9時30分~16時30分
会場：S3会場(1号館4階142教室)

平成26年10月に発足した JST-さきがけ「1細胞解析」研究領域では、細胞の表現型・機能・個性やネットワークを1細胞レベルで定量的・網羅的に極限の精度と分解能で解析するための革新的基盤技術の創出を目指し唯一無二の方法論・ツール・装置開発に挑戦する若手研究者を幅広い分野から結集して研究を推進してきました。

第4回になる本成果報告会では、平成27年度採択のさきがけ研究者の中から8名の研究者が、さきがけプログラムの中で取り組んだ革新的な Bioimaging と統合1細胞解析技術の開発とその生物学研究への展開についてわかりやすく紹介します。

また、領域アドバイザーの馬場嘉信先生(名古屋大学大学院工学研究科)の特別講演「ナノバイオデバイスと AI による単一細胞解析と次世代ヘルスケア」を予定しています。

プログラム

09:30- Opening Remarks (京大院工) 浜地 格 研究総括
Session 1: 1細胞解析イメージング技術の最先端
座長：秋吉 一成 領域 AD (京大院工)
09:40- 組織 3D 染色による細胞の網羅的解析技術の開発
(東大院医) 洲崎 悦生
10:15- 摂動と計測による個体のエネルギーフローの1細胞分解能解析 (阪大蛋白研) 鈴木 団
10:50- 生細胞膜分子動態を観る極限時空間分解能 AFM の創成 (阪大院基礎工) 山下 隼人
11:25- 細胞膜分子動態 1分子解析による細胞の個性の解説 (JST さきがけ) 坂内 博子
12:00- 休憩
特別講演：
座長：浜地 格 研究総括 (京大院工)
13:00- ナノバイオデバイスと AI による単一細胞解析と次世代ヘルスケア (名大院工) 馬場 嘉信
Session 2: 1細胞 Omics 解析のフロンティア
座長：島本 啓子 領域 AD (サントリー生命科学財団)
13:50- 単一細胞プロテオミクスが拓く細胞証分析 (国立循環器病センター) 若林 真樹
14:25- 1細胞内多階層オミックス動態の連関性 (理研 BDR) 谷口 雄一
15:00- 休憩
Session 3: 新規イメージング技術の生体解析への展開
座長：小澤 岳昌 領域 AD (東大院理)
15:10- がん幹細胞の生物学的機能を解明する1細胞解析技術の創製 (阪大院工) 松崎 典弥
15:45- 流体による1細胞解析から1個体解析への応用 (理研 BDR) 猪股 秀彦
16:20- Closing Remarks (JST) 川口 哲

参加費：無料。日本化学会年会に参加登録されていない方も無料

で入場できます。

申込方法：当日入場も可ですが、事前登録者を優先します。下記サイトから申し込みをお願いいたします。

URL: <https://form.jst.go.jp/enquetes/SC-4>

問合せ先：国立研究開発法人 戦略研究推進部 ライフサイエンス G さきがけ1 細胞解析担当

〒102-0076 千代田区五番町7 K's 五番町

電話(03)3512-3524

E-mail: presto.single.cell@jst.go.jp

領域 URL: http://www.jst.go.jp/kisoken/presto/research_area/ongoing/1112066.html

CREST & さきがけ「超空間制御」 シンポジウム (研究成果報告会) ～超空間が拓く革新的機能と新素材～

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構

日時：3月18日(月) 10時～16時45分

会場：S3会場 (1号館4階142教室)

平成25年秋にJST CREST さきがけ「超空間制御」研究領域がスタートして以来、合同シンポジウムも5回目を迎えます。本年度は、CREST 1期採択課題、さきがけ3期採択課題が最終年度を迎えます。過去のシンポジウムでは「超空間を舞台とする新しい化学」と題し、「超空間」を主役とした化学への可能性について講演を行ってきました。今回はより現実的になってきた革新的機能、素材を中心に分かり易く説明いたします。いずれも挑戦的でキラリと光る独創的な課題であり、重要な成果が生まれたものと思います。ご期待下さい。

プログラム

- 10:00- CREST 趣旨説明 (三菱ケミカル) 瀬戸山 亨
- 10:15- テーラーメイドナノ空間設計による高機能高分子材料の創製 (東大) 植村 卓史
- 10:40- 超イオン伝導パスを拓く階層構造による結晶相界面デザイン (信州大) 手嶋 勝弥
- 11:05- 極性基含有ポリプロピレン：触媒開発と樹脂設計 (東大) 野崎 京子
- 11:30- 精密分子ふるい機能の高度設計に基づく無機系高機能分離材料の創製 (早大) 松方 正彦
- 11:55- 休憩
- 13:00- さきがけ主旨説明 (早大) 黒田 一幸
- 13:05- デンドリマー超空間によるクラスター形状誘導と機能創出 (東工大) 今岡 享稔
- 13:20- ゼオライト場を利用した既存金属の新奇電子状態の創出 (名大) 織田 晃
- 13:35- 金属ナノ粒子と多孔性金属錯体のハイブリット化による革新的機能の創出 (京大) 小林 浩和
- 13:50- ナノ空間内でのトポケミカル反応による構造制御と単分散高分子への展開 (Monash 大) 齋藤 敬
- 14:05- 液液界面・気液界面を利用した機能性低次元空間物質「ナノシート」の創製 (東大) 坂本 良太
- 14:20- 結晶ナノ空間の複合的な空間変換に基づく機能創成(お茶の水女子大) 三宅 亮介
- 14:35- 超巨大蛋白質会合体の内部空間を利用した結晶化デバイスの創出 (東北大) 田中 良和
- 14:50- 休憩
- 15:00- 自己集合が導き出す新規多面体群：物質合成と数学的考察 (京大) 藤田 大士
- 15:15- がん転移メカニズム解明にむけた人工超空間の創製 (名大) 安井 隆雄
- 15:30- トンネル空間制御による革新的金属間化合物系熱電材料の創製 (東北大) 山田 高広
- 15:45- 分子インプランテーションによる超分子エレクトロニクスの創成 (東大) 渡邊 峻一郎
- 16:00- 外場応答性トポロジカル欠陥ネットワークの構築と多安定性デバイスへの応用 (阪大) 吉田 浩之
- 16:15- ナノ空間制御によるキラリナノテンプレート創製と光メタマテリアルへの展開 (NIMS) 久保 祥一

16:30- 補空間次元を介した物質系のトポロジカル制御 (東北大) 藤田 伸尚

参加費：無料

申込方法：当日受付にて申込

問合せ先：国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略研究推進部「超空間制御」研究領域 酒部, 小川

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

電話(03)3512-3525 FAX(03)3222-2066

E-mail: presto@jst.go.jp

Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2019

主催：エルゼビア・ジャパン株式会社

日時：3月18日(月) 13時30分～16時30分

会場：S6会場 (5号館2階522教室)

Reaxys PhD Prize は、優れた化学博士課程の学生および新卒者の研究力を評価し、その研究成果とキャリアパスを広げるための支援を提供することによって、化学に革新をもたらす創造性の育成を目的として2010年から開催している国際アワードで、本年度9年目を迎えます。化学会にて恒例となりました「Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan」では、Reaxys PhD Prize 受賞者とファイナリストからなる Reaxys Prize Club の若手研究者による研究発表をはじめ、著名な化学者からの基調講演を企画しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- 13:30- 開演挨拶 (エルゼビア リージョナルアカウントディレクター, APAC) 高久 雅楽子
 - 13:40- 基調講演 (早稲田大学理工学術院) 山口 潤一郎教授
 - 14:30- Reaxys Prize Club メンバー講演 1
未開拓ケミカルスペースに届く反応を目指して
Development of new reaction that reach unexplored chemical space (名古屋大学トランスフォーメティブ生命分子研究所) 村上 慧 特任准教授
 - 14:55- Reaxys Prize Club メンバー講演 2
メカノケミストリーが拓く反応開発
Reaction Development by Mechanochemistry (北海道大学大学院工学研究院有機元素化学研究室) 久保田 浩司 特任助教授
 - 15:20- Reaxys Prize Club メンバー講演 3
強還元で目指す新しい分子変換
Development of Molecular Transformations Based on Strong Reduction (京都大学大学院理学研究科化学専攻有機化学研究室) 野木 馨介 助教
 - 15:45- エルゼビアセッション
アクセプトされる英語論文の書き方 (エルゼビア・ジャパン株式会社 シニアソリューションコンサルタント) 高石 雅人
 - 16:25- 閉会挨拶
- ※各セッションの講演時間には、若干の調整が入る可能性があります。

参加費：無料

申込方法：申込不要(春季年会参加者)。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：エルゼビア・ジャパン株式会社 リサーチソリューションズ マーケティング担当 堀, 吉永

〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル4階

電話(03)5561-5034 (代表) FAX(03)5561-0451

E-mail: jp.pr@elsevier.com

複雑系のための分子科学 —集まって立ち現れる分子機能の 理解と設計

主催：日本化学会 学術研究活性化委員会

日時：3月16日(土) 13時30分～17時30分
会場：S5会場(5号館2階521教室)

化学のフロンティアは大きな自由度を持ち複雑で高度な分子系が高い機能性を発揮する機構の解明と、新しい複雑分子系の創成へ向かっている。本テーマでは複雑分子系が機能を発揮する過程を分子理論、先端計測、合成化学研究者らによる議論を進めてきた。次世代に向けての重要なステップは、分子が集合体を形成することにより現れる分子機能を理解し新機能を設計することにある。そのために、分子間相互作用により複雑に変化する電子状態と分子構造の解明と制御が必要となる。そこで本セッションでは、分子集合体の機能に関して合成化学、分子理論、先端計測から研究を行っている研究者により、現状の理解と今後の展開を概観し、新機能創成への突破口を議論する。

プログラム

- 13:30- 趣旨説明一次世代に向けた分子集合体機能の理解と設計(京大) 林 重彦
- 13:40- 合成系から見た分子集合体の機能創成一光機能性材料(九大) 佐藤 治
- 14:00- 合成系から見た分子集合体の機能創成一生体材料(東大) 井上 圭一
- 14:20- 合成系から見た分子集合体の機能創成一超分子材料(金沢大) 酒田 陽子
- 14:40- 休憩
- 14:50- 計測系から見た分子集合体の機能計測一超高速分光(理研) 田原 太平
- 15:10- 計測系から見た分子集合体の機能計測一高速 AFM 計測(金沢大) 柴田 幹大
- 15:30- 計測系から見た分子集合体の機能計測一イオントラップ分光(東工大) 石内 俊一
- 15:50- 休憩
- 16:00- 理論系から見た分子集合体の機能設計一 π 共役分子系の電子状態(京大) 倉重 佑輝
- 16:20- 理論系から見た分子集合体の機能設計一タンパク質の機能ダイナミクス(理研) 松永 康佑
- 16:40- 理論系から見た分子集合体の機能設計一凝縮分子系の物性ダイナミクス(慶應大) 泰岡 顕治
- 17:00- 総合討論一次世代分子システムの設計・創成・計測 ディスカッションリーダー(京大) 林 重彦

参加費：無料(希望者には調査報告書を1,000円で配布)

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 企画部 徳橋

電話(03)3292-6163

E-mail: tokuhashi@chemistry.or.jp

第26回化学教育フォーラム 「探究活動をととした主体性の育成」

主催：日本化学会 化学教育フォーラム企画小委員会

日時：3月16日(土) 13時30分～17時05分

会場：S6会場(5号館2階522教室)

平成29年、中学校の新学習指導要領が告示され、そして平成30年には高等学校の新学習指導要領が告示された。理科に関して言えば、中高共に内容項目としては大きな変更はないものの、探究の過程を重視する姿勢が明確に示された。旧来より、生徒の主体性を育むためには、目的を明確にした上で実験などを企画し、実験の結果をまとめ発表をするような活動が有効であると言われる。多くの教師たちによって積極的に実践されてきた。しかしながら、その成果を進学につなげるという点において、必ずしも十分ではなかったのではないと思われる。

学習指導要領に明確に示されたことを受けて、中高の現場では、探究活動を無理なく進め、その評価をどのようにしたら良いかを考え、また大学側としても、国大協から大学入試で生徒の主体性を適切に評価するように指示されていることもあり、何らかの方法で主体性を評価することを考える機会としたい。

プログラム

(13:30～13:45)

- 1. 開会の挨拶：教育・普及部門 部門長 久新 莊一郎
- 2. 趣旨説明(13:45～15:45) 講演時間 各25分
- 3. 国立教育政策研究所教育課程 調査官 野内 頼一
- 4. 東京大学理学系研究科 教授 西原 寛
- 5. 京都市立堀川高等学校 調整中
- 6. 開成学園中学高等学校 教諭 小松 寛(16:05～17:05)
- 7. パネルディスカッション
- 8. 閉会の挨拶

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 企画部 大倉

電話(03)3292-6164

E-mail: ohkura@chemistry.or.jp

第13回化学遺産市民公開講座

主催：日本化学会化学遺産委員会・化学史学会

共催：日本化学工業協会

日時：3月17日(日) 9時～12時30分

会場：S5会場(5号館2階521教室)

化学遺産委員会では、平成21年度から化学関連の学術あるいは技術遺産の中で特に歴史的に高い価値を有する貴重な史料を認定する『化学遺産認定制度』を開始し、これまでに9回46件を認定・顕彰した。平成30年度も前年度同様に化学遺産認定候補を一般市民・会員諸氏より公募するとともに、委員会でも認定候補として相応しいものを選定し、対象候補19件の調査・検証作業を行った。今回の市民講座では、特別講演1件とともに本年度第10回化学遺産として認定予定のものの具体的な内容をわかりやすく紹介する。

プログラム

座長兼総司会(横国大名譽) 伊藤 卓

09:00- 開会挨拶(化学遺産委員会委員長/京大名譽) 植村 榮

09:10- (No.047) 学習院とドラフトチャンパー(学習院大) 秋山 隆彦

09:40- (No.048) 機器分析の黎明(電通大名譽) 中川直哉

10:10- (No.049) 日本の近代化を支えてきた理化学教育と新技術への挑戦(鳥津製作所) 山内 幹雄

10:40- (No.050) ハンク紡糸法による旭化成ベンベルグの歩み(旭化成) 前原 隆玄

〈休憩10分〉

11:20- (特別講演)「アメリカ帰りのセルロイド人形」—化学遺産認定の取り結ぶ縁—(元ダイセル) 吉兼 正能

12:10- 閉会挨拶(横国大名譽) 伊藤 卓

参加費：無料。希望者には別途資料有料配布(予価1,000円)

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 企画部 河瀬、飛渡

電話(03)3292-6163

E-mail: chemarch@chemistry.or.jp

URL: <http://www.chemistry.or.jp/event/calendar/2018/12/post-12-29.html>

国際周期表年2019 特別企画： 自然も暮らしもすべて 元素でできている！

主催：日本化学会 戦略企画委員会

共催：日本物理学会

日時：3月17日(日) 9時～12時25分
会場：S8会場(8号館1階813教室)

2019年はメンデレーエフが元素の周期律を発表して150周年に当たることを記念し、また2016年11月28日に113番ニホニウムを含む118番までの4元素名が確定し、周期表第7周期までが完成したことを記念して、UNESCOと国連が国際周期表年2019(International Year of the Periodic Table of Chemical Elements 2019; IYPT2019)を制定した。我が国での記念事業等を実施する母体として日本化学会内に国際周期表年実行委員会(委員長、玉尾皓平)が設置された。この委員会の議論を踏まえて、戦略企画委員会の特別企画として本イベントを提案する。

本企画は、元素周期表が自然科学者にとっての共通基盤財産であることの再認識に加えて、元素の成り立ちや科学技術・一般社会での元素の役割などの情報を基に、「自然も暮らしもすべて元素でできている」ことを広く一般社会にも周知する取り組みを会員と共有することを目的としたい。

日本物理学会と連携しつつ、二元中継方式で実施する内容となっている。

プログラム

- 09:00- 日本化学会会長挨拶(分子研)川合 眞紀
09:10- *1 日本物理学会会長挨拶(阪大院理)川村 光
09:20- IYPT2019紹介(九大院理)酒井 健
09:30- *1 基調講演：ニホニウム発見物語(九大院理)森田 浩介
10:00- *1 中性子星連星合体における重元素合成(Max Planck Institute)和南城 伸也
10:25- 休憩(15分間)
10:40- メンデレーエフの元素周期表誕生150年：世界を変えた周期表(京都薬科大名誉)桜井 弘
11:10- 『元素と周期表』のひろがるチカラ(化学同人)梶井 文子
11:35- *1 すべての元素を超電導に(阪大基礎セ)清水 克哉
12:00- すべての元素を活用する元素戦略研究プロジェクト(豊田理研)玉尾 皓平
*1の講演は、日本物理学会第74回年次大会(九州大学伊都キャンパス)講演会場からライブ中継

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 総務部 石川、企画部 竹内
電話(03)3292-6161

E-mail: info@chemistry.or.jp

ケミカルレコード・レクチャー 2019

主催：日本化学会・Wiley-VCH

日時：3月18日(月) 10時30分～11時30分

会場：S4会場(5号館1階511教室)

日本の化学関係8学協会の雑誌として刊行した総合論文誌“The Chemical Record”は、2011年より日本化学会の雑誌としてリニューアルした。Wiley-VCHとの本格的な提携によりインパクト・ファクターも着実に向上している。今回は丸岡編集委員長を講師としてTCR Lectureを開催する。

プログラム

- 10:30- New Radical Reactions in Selective Organic Synthesis(京大, The Chemical Record 編集委員長)丸岡 啓二

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 学術情報部 中村
電話(03)3292-6165

E-mail: nakamura@chemistry.or.jp

論説フォーラム、徹底討論、 「大学革命—今やらなければ—」

主催：日本化学会 論説委員会

日時：3月18日(月) 9時30分～12時

会場：S5会場(5号館2階521教室)

我が国の科学技術力、論文の質・量の低下に歯止めがかからない。研究と人材育成の中核を担う大学は観念的な目標を述べる時期は過ぎた。大学人・研究者自らがアクションプランをたて、大学に革命を起こすべき時が到来していると認識すべきである。国際競争力を取り戻すためには何が必要か。海外の大学経験の豊富な研究者、大学運営に携わる研究者、産業界の経営陣も交えての徹底討論「大学革命—今やらなければ—」を2年越しで開催する。各大学が独自の改革を始めるきっかけとしたい。

プログラム

- 座長：菅 裕明(東大)
09:30- 挨拶(豊田理研, 論説委員会委員長)玉尾 皓平
09:35- セッションI：大学の経営革命
「大学革命のすすめ」(仮)(中部大・化学会前会長)山本 尚
パネルディスカッション
パネラー：橋本 和仁(総合科学技術イノベーション会議議員・
物材機構理事長), 菅 誠治(岡山大・副学長), 相田 美砂子
(広島大・副学長), 井上 茂義(ミュンヘン工大)
11:00- セッションII：大学院生の就活革命
「これでいいのか?化学系大学院生の就職・採用活動」(東大・
工学系研究科長)大久保 達也
パネルディスカッション
パネラー：北川 宏(京大), 上杉 志成(京大), 浦田 尚男(三
菱ケミカル), 加藤 剛(トウルース大)

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 学術情報部 中村
電話(03)3292-6165

E-mail: nakamura@chemistry.or.jp

大学生・大学院生のための キャリアパスを考える相談会 (ランチョンセミナー) ～企業で研究者になるために必要な ことは?今の研究をどう活かす?～

主催：日本化学会 産学交流委員会 人材交流小委員会

日時：3月18日(月) 11時30分～13時

会場：S7会場(5号館2階525教室)

科学技術で生き残りを図る日本においては、科学技術を推進する原動力、イノベーションの担い手として、アカデミアのみならず産業界においても高度な知識と研究開発力を持った人材が、変革の時代を迎える今こそ必要です。本企画は、「企業で研究者になるために必要なことは?今の研究をどう活かす?」を知るため、企業の研究者・研究管理者に質問し答えてもらうことで、あなたのキャリアパスを考えるランチョン(食事付き)形式の相談会です。

対象者：大学生、大学院生でキャリアパスについて企業の研究者と相談したい方

プログラム

- 11:30- 話題提供『企業が求める研究者とは?』(東レ)長瀬 公一
11:45- 企業研究者・研究管理者紹介
■企業研究管理者：長瀬 公一(東レ), 矢作 和行(花王), 秋葉 巖(出光興産), 味村 寛(日産自動車)

- 企業若手研究者：染谷 尚宏（ニコン）、武内 良介（BASF ジャパン）、前谷 臣治（ダイセル）、北野 祥平（カネカ）
 ■女性研究者・研究管理者：渡辺 訓江（ブリヂストン）、蒲池 晴美（昭和電工）、櫻庭 彩子（花王）、久野 美輝（日本触媒）
 12:00- ランチオングループディスカッション
 13:00- 閉会挨拶（花王、人材交流小委員会副委員長）矢作 和行

参加費：無料（年会登録者に限る）

申込方法：Web よりお申込み下さい。（先着 50 名）

URL: <https://event.csj.jp/form/view.php?id=180506>

席数に余裕がある場合には、当日の朝10時より総合受付付近にて整理券を配布する予定です。

問合せ先：日本化学会 企画部 河瀬 白石

電話(03)3292-6163

E-mail: sangaku@chemistry.or.jp

聞いてみよう！化学系人気企業・しごとの現場のホントの話（男女共同参画シンポジウム）

主催：日本化学会男女共同参画推進委員会

日時：3月18日(月) 15時～17時20分

会場：S5 会場（5号館2階521教室）

これから就職活動をはじめめる学生や、これからのキャリアを模索している若手研究者のみなさんに、産官学で活躍されている若手～中堅の研究者・技術者から、これまでの研究・技術開発や生産現場での取り組みについてご紹介いただきます。また、結婚・出産などのライフイベントや転職などのキャリアに対する考え・体験、将来のキャリアパスについてもお話いただく予定です。

様々な分野で活躍されている研究者・技術者のこれまでの取り組みや考えを知ることは、これから就職活動がはじまる学生や、これから自分自身で研究を展開していこうとしている若手研究者のみなさんにとって、何よりの参考となるのではないかと思いますので、ぜひご参加下さい。

プログラム

15:00- 趣旨説明・開会挨拶

15:05- 女性化学者奨励賞受賞者の紹介

15:20- 第1部 化学系企業としごとの現場

化学と化粧品と私（日本メナード化粧品）大西 朋子

企業での技術系キャリアデザインとライフデザイン（味の素）

増澤 陽子

研究開発の魅力とワークバランスについて～仕事と家庭の両立

への取り組み～（三菱ケミカル）前原 桂子

16:25- 第2部 化学系企業の取り組み

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業における産学

連携事例の紹介（DNP）大野 浩平

パネルディスカッション

いろいろな疑問点をこの機会にぜひ質問して下さい。

17:15- 閉会挨拶

17:30-19:00 懇親会 無料（事前予約不要・学生歓迎）

会場 Hirao Dining Hall(生協食堂1階)CAFFÉ & BAR PRONTO

講師の皆様から直接アドバイスをいただくチャンスです！ 交流会のみの参加も大歓迎です。

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 企画部 徳橋、竹内

電話(03)3292-6163

E-mail: danjo@chemistry.or.jp

英語講演へのファーストステップ

主催：日本化学会 国際交流委員会

日時：3月18日(月) 13時30分～15時30分

会場：S4 会場（5号館1階511教室）

本企画では、英語講演に挑戦しようと思っている方、英語で講演を行っているが、棒読みになってしまう、という方を対象に、講演を行う際の準備の方法や原稿を声に出すときのコツを伝授いたします。自信をもって英語プレゼンテーションに挑戦できるようになることが目標です。講師に、科学英語のプレゼンテーションや論文作成の本を多数執筆され、豊富な講演実績をお持ちの野口ジュディー津多江先生（神戸学院大学名誉教授）と発音指導を専門とする大和知史先生（神戸大学 大学教育推進機構国際コミュニケーションセンター教授）をお迎えし、講演を行う際のポイントやアブストラクトの書き方などについてご講演いただきます。

※講演は日本語にて行われます。

プログラム

13:30- 魅力的なプレゼンテーションのためのはじめの一步-上達

のコツはプロソディにあり-(神戸大) 大和 知史

14:20- 理系英語の口頭プレゼンテーションとアブストラクトの

書き方 (神戸学院大) 野口 ジュディー 津多江

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 企画部 徳橋

電話(03)3292-6163

E-mail: tokuhashi@chemistry.or.jp

CSJ ジャーナルフォーラム「ジャーナルの将来像を考える」

主催：日本化学会 ジャーナル戦略委員会

日時：3月18日(月) 15時30分～17時40分

会場：S4 会場（5号館1階511教室）

日本化学会が刊行するジャーナル2誌 Bulletin of the Chemical Society of Japan (BCSJ) と Chemistry Letters (CL) は、2013年より科研費の補助を受け、国際的なビジビリティの向上のため様々な取り組みを行い、掲載論文の質の向上、読者の激増などの成果を挙げている。本フォーラムでは、前半で化学会ジャーナルの取り組みを紹介し、後半では著名な先生方を講師としてお招きして、ジャーナルの将来像についてご紹介いただく。研究者や学生の皆様に、研究を発表する場を考えるのにお役立ていただきたい。

プログラム

15:30- はじめに（名大、学術情報部門長）八島 栄次

15:40- CSJ ジャーナルの状況について（東大、CL 編集委員長）

塩谷 光彦

16:10- 日本発化学ジャーナルの行く末は？（早大）山口 潤一郎

16:40- 化学系プレプリント（ChemRxiv）の活用法を考える（東

大）生長 幸之助

17:10- 質疑応答、意見交換

17:30- おわりに（物材機構、BCSJ 編集委員長）有賀 克彦

参加費：無料

申込方法：事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

問合せ先：日本化学会 学術情報部 中村、中谷

電話(03)3292-6165

E-mail: nakamura@chemistry.or.jp

第 99 春季年会プログラム [会場別]
アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)は P. 313 ~
アカデミックプログラム(AP)は 春季年会ウェブサイトにてご覧ください

付設展示会

(10:00~17:00)
詳細は別掲ページをご覧ください。

ATP 交流会

3月16日午後
(17:40~19:10)
詳細は別掲ページをご覧ください。

第 99 春季年会 懇親会

3月17日午後
(18:00~20:00)
詳細は別掲ページをご覧ください。

目指せ未来の科学者~小学生向け「実験教室」

3月17日
詳細は別掲ページをご覧ください。

なぜナニ化学クイズショー

詳細は別掲ページをご覧ください。

Chem-Station イブニングミキサー

3月18日午後
(18:00~20:00)
詳細は別掲ページをご覧ください。

S1 会場

1号館 133教室

化学者のための放射光ことはじめ
—XAFS 構造解析の基礎と先端応用

3月16日午前

- 座長 高谷 光 (9:30~10:40)
- 1S1-01 特別企画講演 XAFS 構造解析の基礎 (北大触媒科学研) ○朝倉清高 (09:30~10:10)
- 1S1-02 特別企画講演 XANES の使いどころ: 酸化数と pre-edge peak (徳島大院社会産業理工) ○山本 孝 (10:10~10:40)
- 座長 本間 徹生 (10:40~12:00)
- 1S1-03 特別企画講演 理論計算による XANES シミュレーションの基礎と応用 (富山大理) ○畑田圭介 (10:40~11:10)
- 1S1-04 特別企画講演 情報科学と XAFS の融合で駆動する物質科学 (JASRI) ○水牧仁一朗 (11:10~11:40)
- 1S1-05 特別企画講演 産業利用: XAFS で観る電池の中身 (日産アーク) ○伊藤孝憲 (11:40~12:00)

- 座長 高谷 光 (12:00~12:30)
- 1S1-06 特別企画講演 軟 X 線 XAFS の使いどころ: 何が観えて何が解かるのか (分子研) ○長坂将成 (12:00~12:30)

人工光合成最前線: その実現の鍵を探る

3月16日午後

- (13:30~13:35)
- 1S1-07 中長期企画講演 Opening Remarks (京大院工) ○阿部 竜 (13:30~13:35)

座長 阿部 竜 (13:35~15:15)

- 1S1-08 中長期企画講演 光触媒水素製造技術の進展と実用化への課題 (信大環エネ研・東大院工) ○堂免一成 (13:35~14:15)
- 1S1-09 中長期企画講演 ソーラー水素と二酸化炭素をどう使いこなすか? (三菱ケミカル) ○瀬戸山 亨 (14:15~14:45)
- 1S1-10 中長期企画講演 脱炭素社会に向けた東芝における二酸化炭素資源化技術の取り組み (東芝研究開発セ) ○北川良太・小藤勇介・菅野義経・田村 淳・御子柴 智 (14:45~15:15)

座長 工藤 昭彦 (15:25~16:25)

- 1S1-11 中長期企画講演 人工光合成実現のための光触媒材料設計 (京大院工) ○阿部 竜 (15:25~15:55)
- 1S1-12 中長期企画講演 「CO₂と水と太陽光で高効率に有機物合成」を実証したのちに目指しているもの (豊田中研) ○森川健志 (15:55~16:25)

座長 石谷 治 (16:25~17:25)

- 1S1-13 中長期企画講演 人工光合成に関する昭和シェル石油の取り組み (昭和シェル石油) ジア チンシン○脇 一太郎 (16:25~16:55)
- 1S1-14 中長期企画講演 分子光触媒の固体表面への集積化による人工光合成系の構築 (豊田中研) ○稲垣伸二 (16:55~17:25)

(17:25~17:30)

- 1S1-15 中長期企画講演 Closing Remarks (京大院工) ○阿部 竜 (17:25~17:30)

Chemical design of exotic states of matter -
quantum spin liquids

3月19日午前

(9:30~9:35)

- 4S1-01 Special Program Lecture Introduction & challenges (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○PRASSIDES, Kosmas (09:30~09:35)

座長 Prassides Kosmas (9:35~11:02)

- 4S1-02 Special Program Lecture Identifying and understanding quantum spin liquid materials (RIIS, Okayama Univ.) ○JESCHKE, Harald (09:35~10:04)
- 4S1-03 Special Program Lecture Exotic electronic states in and around quantum spin liquid based on Pd(dmit)₂ (Condensed Molecular Mat. Lab., RIKEN) ○KATO, Reizo (10:04~10:33)
- 4S1-04 Special Program Lecture Quantum liquid of magnetic and electric dipoles in a proton-electron coupled molecular crystal (ISSP, The Univ. of Tokyo) ○MORI, Hatsumi (10:33~11:02)

座長 MORI Hatsumi (11:02~12:30)

- 4S1-05 Special Program Lecture Study on quantum spin states and spin liquids by organic radicals (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) ○HOSOKOSHI, Yuko (11:02~11:31)
- 4S1-06 Special Program Lecture Quantum Spin Liquid State in Organic Hyper-Kagome Lattice of Mott Dimers (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○AWAGA, Kunio (11:31~12:00)
- 4S1-07 Special Program Lecture Quantum magnetism in fully-frustrated all-carbon π -electron systems (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○PRASSIDES, Kosmas (12:00~12:30)

量子位相に着目した有機デバイスの新展開

3月19日午後

座長 若林 裕助 (13:30~14:45)

- 4S1-08 特別企画講演 量子位相に着目した有機デバイスの新展開 (分子研・総研大・理研) ○山本浩史 (13:30~13:55)
- 4S1-09 特別企画講演 プロトン移動制御による機能性材料設計 (産総研 FLEC) ○堀内佐智雄・石橋草司・小林賢介・熊井玲児 (13:55~14:25)
- 4S1-10 特別企画講演 有機電荷移動錯体におけるシフト電流光電変換 (理研 CEMS) ○中村優男 (14:25~14:45)

座長 山本 浩史 (15:00~16:30)

- 4S1-11 特別企画講演 電流励起有機半導体レーザー (東北大院理・東北大 WPI-AIMR) ○下谷秀和・サンガベル カナガセカラン・小貫駿・三浦大輝・谷垣勝己 (15:00~15:30)

- 4S1-12 特別企画講演** 分子性固体中の量子干渉の制御 (奈良先端大先端科技) ○香月浩之 (15:30~16:00)
- 4S1-13 特別企画講演** 筒状分子の遷移モーメントと円偏光発光 (東大院理) ○磯部寛之 (16:00~16:30)

S2 会場

1号館 141 教室

生命科学における分子化学のプレゼンス

3月16日午前

(9:30~9:35)

- 1S2-01 中長期企画講演** 趣旨説明 (東北大院生命科学) ○有本博一 (09:30~09:35)

座長 有本 博一 (9:35~10:35)

- 1S2-02 中長期企画講演** 中分子戦略と複合化による生物機能中分子の創製 (阪大院理) ○深瀬浩一 (09:35~10:10)
- 1S2-03 中長期企画講演** 中分子環状ペプチドの合成、生物活性、三次元構造 (東北大院薬) ○土井隆行 (10:10~10:35)

座長 北 将樹 (10:35~11:35)

- 1S2-04 中長期企画講演** 化学コミュニケーションの理解が織りなす生命科学 (京大院薬) ○掛谷秀昭 (10:35~11:10)
- 1S2-05 中長期企画講演** カイメンの二次代謝産物生産を可能にする化学コミュニケーション (東大院農・北里大・北大) ○松永茂樹・高田健太郎・藤田雅紀 (11:10~11:35)

座長 有本 博一 (11:35~12:05)

- 1S2-06 中長期企画講演** 化学と生物学の融合的アプローチによる植物ホルモンの分子機構の解析 (京大化研) ○山口信次郎 (11:35~12:05)

(12:05~12:10)

- 1S2-07 中長期企画講演** おわりに (名大院生命農) ○北 将樹 (12:05~12:10)

開殻性分子種：ファジーボンドが拓く新たな化学

3月16日午後

(13:30~13:40)

- 1S2-08 中長期企画講演** 趣旨説明 (阪大院理) ○久保孝史 (13:30~13:40)

座長 久保 孝史 (13:40~15:20)

- 1S2-09 中長期企画講演** π 単結合(C- π -C)性化合物の創製とその化学 (広島大院理) ○安倍 学 (13:40~14:05)
- 1S2-10 中長期企画講演** 超結合：共有結合の限界を超えた化学 (北大院理) ○鈴木孝紀 (14:05~14:30)
- 1S2-11 中長期企画講演** 特異な立体配置のケイ素-ケイ素結合を持つ化合物 (東北大院理) ○岩本武明 (14:30~14:55)
- 1S2-12 中長期企画講演** 精密電子密度分布解析によるラジカルおよび結合開裂過程の観測 (理研 CEMS) ○橋爪大輔 (14:55~15:20)

座長 池田 浩 (15:30~17:10)

- 1S2-13 中長期企画講演** 開殻電子系が関与する反応の理論化学：系間交差のポテンシャル面 (北大触媒科学研) ○長谷川淳也 (15:30~15:55)
- 1S2-14 中長期企画講演** 開殻性に基づく新奇光機能物質の量子設計：非線形光学物性と一重項分裂 (阪大院基礎工) ○中野雅由 (15:55~16:20)
- 1S2-15 中長期企画講演** メカノクロミズムを示す機能性動的共有結合ポリマーの設計 (東工大物質理工) ○大塚英幸 (16:20~16:45)
- 1S2-16 中長期企画講演** 刺激応答性結合を利用する多分岐高分子の制御合成 (京大化研) ○山子 茂 (16:45~17:10)

(17:10~17:20)

- 1S2-17 中長期企画講演** おわりに (阪府大院工) ○池田 浩 (17:10~17:20)

革新的触媒の創製：炭素—水素結合の活性化

3月17日午前

座長 野崎 京子 (9:00~10:30)

- 2S2-01 中長期企画講演** 協働金属触媒による C-H 官能基化反応 (京大院工) ○中尾佳亮 (09:00~09:30)
- 2S2-02 中長期企画講演** オキシラジカルおよびナイトレンラジカル錯体を用いた触媒的な C(sp³)-H 結合の酸化 (阪大院工) ○伊東 忍

(09:30~10:00)

- 2S2-03 中長期企画講演** 炭素-水素結合の活性化をめざした人工生体触媒の創製 (阪大院工) ○林 高史 (10:00~10:30)

座長 北川 宏 (10:30~12:00)

- 2S2-04 中長期企画講演** レドックス酸化触媒を用いた低温電場中でのメタン酸化カップリング (JST さきがけ・早大理工総研) ○小河脩平 (10:30~11:00)
- 2S2-05 中長期企画講演** 結晶性複合酸化触媒による炭化水素の酸素酸化反応 (東工大科学技術創成研究院) ○鎌田慶吾 (11:00~11:30)
- 2S2-06 中長期企画講演** メタン活性化の軌道原理と水酸化機構 (九大先導研) ○吉澤一成 (11:30~12:00)

分子エレクトロニクスと分子スピントロニクスの最前線

3月17日午後

座長 山田 鉄兵 (13:30~15:45)

- 2S2-07 中長期企画講演** 有機半導体分子の現在・過去・未来 (理研 CEMS・東北大院理) ○瀧宮和男 (13:30~14:15)
- 2S2-08 中長期企画講演** 有機半導体の電荷とスピン (東大院新領域) ○竹谷純一 (14:15~15:00)
- 2S2-09 中長期企画講演** 一次元・二次元錯体と分子エレクトロニクス (東大院理) ○西原 寛 (15:00~15:45)

座長 原野 幸治 (15:45~17:15)

- 2S2-10 中長期企画講演** 単分子接合のキャリア・スピン・熱輸送 (阪大院基礎工) ○多田博一 (15:45~16:30)
- 2S2-11 中長期企画講演** 単分子磁石を用いた量子分子スピントロニクス：近藤効果・単分子メモリー・スピנקュービット・Rabi Nutation (東北大 WPI-AIMR) ○山下正廣 (16:30~17:15)

革新的医工連携による次世代の疾病診断・治療技術の創製

3月19日午前

(9:30~9:35)

- 4S2-01 特別企画講演** 趣旨説明 (東工大生命理工) ○小倉俊一郎 (09:30~09:35)

座長 小倉 俊一郎 (9:35~10:35)

- 4S2-02 特別企画講演** 医工連携による光線力学療法用次世代糖連結光感受性物質の開発 (奈良女大共生科学研究セ) ○矢野重信 (09:35~10:05)
- 4S2-03 特別企画講演** 小動物腫瘍に対する光線力学療法 (鳥取大農) ○大崎智弘・石塚昌宏・田中 徹・阪田 功・野元昭宏・矢野重信・片岡洋望・岡本芳晴 (10:05~10:35)

座長 宇都 義浩 (10:35~11:30)

- 4S2-04 特別企画講演** 産学医工連携による 5-アミノレブリン酸 (ALA) の医学応用開発 (SBI ファーマ) ○高橋 究 (10:35~11:00)
- 4S2-05 特別企画講演** 癌治療の新戦略—ワールブルグ効果を逆手に取る— (高知大医) ○井上啓史 (11:00~11:30)

座長 高橋 究 (11:30~12:30)

- 4S2-06 特別企画講演** 医工連携による超音波増感剤および免疫賦活剤の開発 (徳島大院社会産業理工) ○宇都義浩・山田久嗣・中島元夫・石塚昌宏・田中 徹・山中信康・倉橋 司・久保健太郎・乾 利夫 (11:30~12:00)
- 4S2-07 特別企画講演** 鉄と病態との関連を探る新たな二価鉄蛍光プローブ分子の開発と応用 (岐阜薬大) ○平山 祐 (12:00~12:30)

機能性をもつ柔らかな分子結晶の新展開

3月19日午後

(13:30~13:40)

- 4S2-08 特別企画講演** 主旨説明 (九大院理) ○恩田 健・加藤昌子 (13:30~13:40)

座長 恩田 健 (13:40~14:55)

- 4S2-09 特別企画講演** D- π -A 型蛍光性色素のメカノフルオロクロミズムの解明とソフトクリスタル群の構築 (広島大院工) ○大山陽介 (13:40~14:05)
- 4S2-10 特別企画講演** 結晶相転移によるキラリティーの発現とコントロール (奈良女大理) ○松本有正 (14:05~14:30)
- 4S2-11 特別企画講演** 結晶多形変換における結晶の生死とキラリ情報伝搬 (東理大研究推進機構総合研) ○黒田玲子 (14:30~14:55)

座長 石井 和之 (14:55~16:20)

- 4S2-12 特別企画講演** ソフトクリスタルの光誘起現象を超高速度時間分解電子線回折法で観察する (岡山大院自然・筑波大 TREMS) ○羽田真毅 (14:55~15:20)
- 4S2-13 特別企画講演** 時間分解赤外分光を用いた柔らかい分子結晶

における光機能の解明 (九大院理) ○恩田 健 (15:20~15:45)

4S2-14 特別企画講演 ソフトクリスタルの結晶計算と多形転移解析の技術考 (豊橋技科大院工) ○後藤仁志 (15:45~16:10)

4S2-15 特別企画講演 分子・分子性結晶の機能を解明するための計算化学ソフトウェアの利活用 (コンプレックス) ○中山尚史 (16:10~16:20)

S3 会場

1号館 142 教室

革新的マイクロ波技術による持続可能な化学プロセス

3月16日午前

(9:30~9:35)

1S3-01 特別企画講演 はじめに (東北大院工) ○福島 潤 (09:30~09:35)

座長 福島 潤 (9:35~10:55)

1S3-02 特別企画講演 マイクロ波照射下で固体表面に発生する局所高温場の観測と化学反応制御 (東工大物質理工) ○和田雄二 (09:35~09:55)

1S3-03 特別企画講演 マイクロ波非平衡反応場を利用した無機材料プロセス (東北大院工) ○滝澤博胤 (09:55~10:15)

1S3-04 特別企画講演 マイクロ波の加熱効果と特異効果:有機合成反応への適用 (慶大理工) ○山田 徹 (10:15~10:35)

1S3-05 特別企画講演 高活性・再利用性の固定化触媒の開発 (理研 CSRS) ○山田陽一 (10:35~10:55)

座長 椿 俊太郎 (11:05~12:25)

1S3-06 特別企画講演 フロー型マイクロ波合成用デスクトッププラントの開発 (静岡大院総合科学技術) ○間瀬暢之 (11:05~11:25)

1S3-07 特別企画講演 小型半導体マイクロ波源を活用した化学プロセスの開発~分析装置組込みから、スケールアップまで~ (産総研化学プロセス) ○西岡将輝 (11:25~11:45)

1S3-08 特別企画講演 マイクロ波化学プロセスのグローバルスタンダード化 (マイクロ波化学) ○塚原保徳 (11:45~12:05)

1S3-09 特別企画講演 マイクロ波アプリケーションの設計 -ワイヤレス給電技術からのスピノフ- (京大生存研) ○篠原真毅 (12:05~12:25)

(12:25~12:30)

1S3-10 特別企画講演 総括 (東工大物質理工) ○椿 俊太郎 (12:25~12:30)

Engine, molecular energy conversion, for motion and function

3月16日午後

(13:30~13:35)

1S3-11 Special Program Lecture Opening Remarks (RCFM, NIMS) ○NAKANISHI, Waka (13:30~13:35)

座長 角五 彰 (13:35~14:25)

1S3-12 Special Program Lecture Conformation control of molecules by mechanical energy at interfaces (RCFM, NIMS) ○NAKANISHI, Waka (13:35~13:55)

1S3-13 Special Program Lecture Crawling motion of crystals on solid surfaces by photoinduced crystal-to-melt phase transition (EPRI, AIST) ○NORIKANE, Yasuo (13:55~14:25)

座長 宍戸 厚 (14:25~15:25)

1S3-14 Special Program Lecture Emergence of autonomous functions through hierarchical integration of molecular engines (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○KAKUGO, Akira (14:25~14:55)

1S3-15 Special Program Lecture Unique dynamics of molecular self-assemblies induced by chemical reactions (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○BANNO, Taisuke (14:55~15:25)

座長 上野 隆史 (15:25~16:25)

1S3-16 Special Program Lecture Interfacial instability induced by aggregate formation-experimental model for amoeboid motion (Fac. Sci., TUS) ○SUMINO, Yutaka (15:25~15:55)

1S3-17 Special Program Lecture Two-dimensional self-assembly patterning by scanning wave photopolymerization (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○SHISHIDO, Atsushi (15:55~16:25)

(16:25~16:30)

1S3-18 Special Program Lecture Closing Remarks (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○UENO, Takafumi (16:25~16:30)

統合1 細胞解析に向けた革新的バイオイメージングと技術の開発

JST さきがけ「1 細胞解析」領域, 第4回成果報告会—2期生 (平成27年度採択) 3月17日

(9:30~16:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

CREST&さきがけ「超空間制御」シンポジウム (研究成果報告会) ~超空間が拓く革新的機能と新素材~

3月18日

(10:00~16:45)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Systemic Catalytic Science

3月19日午前

(9:30~9:40)

4S3-01 Special Program Lecture Opening remarks (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○KANAI, Motomu (09:30~09:40)

座長 石田 直樹 (9:40~11:10)

4S3-02 Special Program Lecture C(sp³)-H Bond Functionalization Mediated by Hydride Shift/Cyclization System (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MORI, Keiji (09:40~10:10)

4S3-03 Special Program Lecture Regio- and Stereo-controlled Ring-Opening Cross-Coupling of Aziridines Enabled by Pd Catalysis (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○TAKEDA, Youhei (10:10~10:40)

4S3-04 Special Program Lecture Development of photochemical reactions using carbazole architecture (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) ○MATSUBARA, Ryouyuke (10:40~11:10)

座長 金井 求 (11:20~12:20)

4S3-05 Special Program Lecture Photo/Metal Hybrid Catalysis for C-H Carboxylation with CO₂ (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○ISHIDA, Naoki (11:20~11:50)

4S3-06 Special Program Lecture Catalyst Design toward Selective Dearomative Functionalizations (Fac. Sci. Eng., Waseda Univ.) ○MUTO, Kei (11:50~12:20)

(12:20~12:30)

4S3-07 Special Program Lecture Closing remarks (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○KANAI, Motomu (12:20~12:30)

分子のレジデンスを考える —新しい機能分子設計の鍵として—

3月19日午後

(13:30~13:35)

4S3-08 特別企画講演 趣旨説明 (産総研 Molprof) ○広川貴次 (13:30~13:35)

座長 高山 正己 (13:35~14:35)

4S3-09 特別企画講演 側鎖による三環性骨格制御を基盤とする新規 PPAR γ 作用薬の創製 (協和発酵キリン) ○山本圭介・田村友裕・中村梨菜・松原正浩・中島健太・永田恵子・鈴木道彦・齋藤純一・小平浩史・田原晴信・上森健至・上野公久・周東 智 (13:35~14:10)

4S3-10 特別企画講演 分子レジデンスを制御した近赤外蛍光薬受容体検出蛍光プローブの開発 (東大院薬) ○花岡健二郎 (14:10~14:35)

座長 有澤 光弘 (14:35~15:25)

4S3-11 特別企画講演 Wet と Dry のコミュニケーションによるレジデンス化合物の検索 (立命館大院 MOT・北大院薬) ○児玉耕太・斎藤智英・福原秀雄・乙黒聡子・新妻清夏・松丸尊紀・五十嵐 学・前仲勝実 (14:35~15:00)

4S3-12 特別企画講演 分子シミュレーションによる分子レジデンス解析 (産総研 Molprof) ○広川貴次 (15:00~15:25)

座長 広川 貴次 (15:25~16:25)

4S3-13 特別企画講演 「In situ ナノ空間制御法」を用いた機能性分子合成用金属ナノ粒子触媒の創製 (阪大薬) ○有澤光弘 (15:25~15:50)

4S3-14 特別企画講演 新規メカニズムを有する抗インフルエンザ薬の創製 (塩野義製薬) ○河井 真 (15:50~16:25)

(16:25~16:30)

4S3-15 特別企画講演 総括 (塩野義製薬) ○高山正己 (16:25~16:30)

S4 会場

5号館 511 教室

SDGs に貢献する サステナブル・機能レドックス化学

3月16日午前

(9:30~9:35)

1S4-01 特別企画講演 趣旨説明 (東工大物質理工) ○稲木信介 (09:30~09:35)

座長 岡田 洋平 (9:35~10:25)

1S4-02 特別企画講演 ホスホン酸部位を有する自己ドーブ型導電性高分子 (阪大院工) ○雨夜 徹 (09:35~10:00)

1S4-03 特別企画講演 有機分子の光誘起電子移動をトリガーとするレドックス化学反応 (福井大院工) ○吉見泰治 (10:00~10:25)

座長 大山 陽介 (10:25~11:15)

1S4-04 特別企画講演 分子間電荷移動に基づいた有機蓄光システム (九大 OPERA) ○嘉部量太 (10:25~10:50)

1S4-05 特別企画講演 分子性色素増感光電気化学セルによる太陽光水分解 (九大院理) ○小澤弘宜 (10:50~11:15)

座長 跡部 真人 (11:15~12:25)

1S4-06 特別企画講演 モリブデン-バナジウム酸化物の酸化還元によるマイクロ細孔制御 (広島大院工・神奈川大工) ○定金正洋・上田 渉 (11:15~11:45)

1S4-07 特別企画講演 元素間コミュニケーションをもつ π 共役高分子の構築とこれに基づく電子的機能の創出 (東工大物質理工) ○富田育義 (11:45~12:25)

市民公開講座 身近なスゴい科学 ～心とからだの豊かさを求めて～

3月16日午後

(13:25~17:00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

座長 木田 敏之 (13:30~14:20)

1S4-08 市民公開講座 スメルハラスメントにならないために ~体臭ケアのコツ~ (マンダム) ○椿原 操 (13:30~14:20)

座長 北岸 宏亮 (14:20~15:10)

1S4-09 市民公開講座 赤ちゃん医療の最前線 (日大医) ○森岡一朗 (14:20~15:10)

座長 片桐 幸輔 (15:20~16:10)

1S4-10 市民公開講座 人の動きを科学した最新の健康管理 (アシックス) ○原野健一 (15:20~16:10)

座長 林 高史 (16:10~17:00)

1S4-11 市民公開講座 宮沢賢治の文学と化学の世界 (京葉大名誉) ○桜井 弘 (16:10~17:00)

学会賞

3月17日午前

座長 大江 浩一 (10:00~11:00)

2S4-01 CSJ Award Presentation Development of Novel and Environmentally Benign Methodologies for Organic Synthesis (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KOBAYASHI, Shu (10:00~11:00)

座長 宮坂 力 (11:20~12:20)

2S4-02 CSJ Award Presentation Development of Glass-Based Inorganic Solid Electrolytes for All-Solid-State Secondary Batteries (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○TATSUMISAGO, Masahiro (11:20~12:20)

外国人の特別講演

3月17日午後

座長 林 雄二郎 (13:00~13:50)

2S4-03 Special Lecture New Adventures in Amino-Cope Chemistry (Univ. of Arizona) DAS, Pradipta; QURESHI, Haziq; DELOST, Michael; CHOGII, Isaac; ○NJARDARSON, Jon T. (13:00~13:50)

座長 小松 直樹 (14:00~14:50)

2S4-04 Special Lecture Controlled multifunctionalisation of carbon

nanomaterials (CNRS) ○BIANCO, Alberto (14:00~14:50)

ケミカルレコード・レクチャー 2019

3月18日午前

(10:30~11:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

英語講演へのファーストステップ

3月18日午後

(13:30~15:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

CSJ ジャーナルフォーラム 「ジャーナルの将来像を考える」

(15:30~17:40)

詳細は別掲ページをご覧ください。

1 分子技術へ進化するナノスケール分子科学

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S4-01 特別企画講演 趣旨説明 (阪大産研) ○谷口正輝 (09:30~09:35)

座長 木口 学 (9:35~10:55)

4S4-02 特別企画講演 1分子計測で抗がん剤の作用機序を調べる (阪大産研・JST CREST) ○谷口正輝 (09:35~09:55)

4S4-03 特別企画講演 ロタキサン構造を有する単分子性機能材料の合成 (東大院総合) ○寺尾 潤 (09:55~10:15)

4S4-04 特別企画講演 含フッ素アクセプターを導入した π 共役系の開発と太陽電池応用 (阪大産研) ○家 裕隆 (10:15~10:35)

4S4-05 特別企画講演 準局在状態間トンネル伝導に関する理論的研究 (東工大元素戦略研セ) ○多田朋史 (10:35~10:55)

座長 谷口 正輝 (11:05~12:25)

4S4-06 特別企画講演 走査トンネル顕微鏡を用いた三重項励起子形成の単一分子計測 (理研 SISL) ○金 有洙 (11:05~11:25)

4S4-07 特別企画講演 エマージングデバイス材料の基礎学理を理論化学で考える (産総研 CD-FMat) ○中村恒夫 (11:25~11:45)

4S4-08 特別企画講演 単分子接合の電流電圧特性の解析による電子状態と吸着構造の評価 (阪大院基礎工) ○山田 亮・大戸達彦・Helen Stewart・井上拓哉・沼井優一・家 裕隆・安蘇芳雄・多田博一 (11:45~12:05)

4S4-09 特別企画講演 表面増強ラマン散乱と電気計測を用いた単一分子計測 (東工大理) ○木口 学 (12:05~12:25)

(12:25~12:30)

4S4-10 特別企画講演 おわりに (東大院理工) ○木口 学 (12:25~12:30)

核酸分析・機能創出の新展開

3月19日午後

(13:30~13:35)

4S4-11 特別企画講演 趣意説明 (東大院総合) ○吉本敬太郎 (13:30~13:35)

座長 吉本 敬太郎 (13:35~14:25)

4S4-12 特別企画講演 RNA高次構造を標的とした蛍光性プローブの開発 (東北大院理) ○佐藤雄介 (13:35~14:00)

4S4-13 特別企画講演 分子夾雑環境における核酸の定量解析: 核酸四重らせん構造に対する分子標的型光線力学療法の構築に向けて (甲南大 FIRST) ○三好大輔 (14:00~14:25)

座長 前田 瑞夫 (14:35~15:25)

4S4-14 特別企画講演 増殖因子シグナル伝達経路 ~再生医療応用と化学ツールとしての展開~ (東大院工) ○植木亮介 (14:35~15:00)

4S4-15 特別企画講演 核酸の高次構造制御に基づく機能創出 (熊本大院先端科学) ○井原敬博 (15:00~15:25)

座長 佐藤 守俊 (15:35~16:25)

4S4-16 特別企画講演 MACE/NGS-SELEX で発見されたトロンピンアプタマーの抗凝固活性と中和 (東大院総合) ○吉本敬太郎 (15:35~16:00)

4S4-17 特別企画講演 アプタマーベアの電気泳動選抜と高性能多価アプタマーの開発 (埼玉大院理工) ○齋藤伸吾 (16:00~16:25)

(16:25~16:30)

4S4-18 特別企画講演 まとめ(東大院総合)○佐藤守俊(16:25~16:30)

S5 会場

5号館 521 教室

分子を集める・分子を数える ～「分子統計化学」を駆使した ソフトマテリアル・溶液の機能構築

3月16日午前

(9:40~9:45)

1S5-01 特別企画講演 趣旨説明(名城大)○西山 桂(09:40~09:45)

座長 西山 桂(9:45~11:00)

1S5-02 特別企画講演 タンパク質の熱力学的安定性と溶媒効果(岡山大RIIS)○墨 智成・甲賀研一郎(09:45~10:10)

1S5-03 特別企画講演 イオン液体と分子性液体の混合と相分離の微視的観測(佐賀大理工)○高橋利幸(10:10~10:35)

1S5-04 特別企画講演 半導体ナノ粒子の合成とデバイス応用(KRI)○荒木圭一(10:35~11:00)

座長 高橋 利幸(11:10~12:25)

1S5-05 特別企画講演 中性子準弾性散乱で観測されるメソポーラスシリカ内のグリシン水溶液のダイナミクス(福岡大理)○吉田亨次(11:10~11:35)

1S5-06 特別企画講演 水とイオンが駆動する生体分子機能の統計力学(九大院理)○吉田紀生(11:35~12:00)

1S5-07 特別企画講演 自己組織化を用いたソフトマテリアル創成と分子統計化学(名城大理工)○西山 桂(12:00~12:25)

複雑系のための分子科学 ―集まって立ち現れる分子機能の理解と設計

3月16日午後

(13:30~17:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

第13回化学遺産市民公開講座

3月17日午前

(9:00~12:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

論説フォーラム、徹底討論、 「大学革命―今やらなければ―」

3月18日午前

(9:30~12:00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

聞いてみよう！化学系人気企業・しごとの現場の ホントの話(男女共同参画シンポジウム)

3月18日午後

(15:00~17:15)

詳細は別掲ページをご覧ください。

分散凝集の学理構築への挑戦

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S5-01 特別企画講演 趣旨説明(武田コロイドテクノ・コンサルティング)○武田真一(09:30~09:35)

座長 川崎 英也(9:35~10:05)

4S5-02 特別企画講演 統計型微粒子分散モデルの構築(神戸大院工)○鈴木 洋(09:35~10:05)

座長 小林 幹佳(10:05~10:35)

4S5-03 特別企画講演 非吸着性高分子の添加に伴う基板近傍のコロイド粒子らの層構造の変化(京大院工)○天野健一(10:05~10:35)

座長 藤井 秀司(10:35~11:05)

4S5-04 特別企画講演 in-situ相互作用力測定に基づく2成分系コロイド自己集積機構の解明(京大院工)○渡邊 哲・新井 希・宮原 稔(10:35~11:05)

座長 武田 真一(11:05~11:35)

4S5-05 特別企画講演 高濃度単分散粒子分散系の液構造とレオロジー(豊田中研)○中村 浩(11:05~11:35)

座長 石田 尚之(11:35~12:05)

4S5-06 特別企画講演 コロイド分散系の直接数値計算: Beyond DLVO(京大院工)施 俊羽・John J. Molina○山本量一(11:35~12:05)

座長 米澤 徹(12:05~12:30)

4S5-07 特別企画講演 高速撹拌機による分散制御とその活用技術(プライミクス)○高橋唯仁(12:05~12:30)

精密キラル空間制御に基づく円偏光発光色素の新展開

3月19日午後

(13:30~13:35)

4S5-08 特別企画講演 趣旨説明(京府大院生命環境)○椿 一典(13:30~13:35)

座長 椿 一典(13:35~14:50)

4S5-09 特別企画講演 分子構造と分子軌道の設計によるキラル光学特性の制御(京大院工)○松田建児(13:35~14:00)

4S5-10 特別企画講演 ナフトレン多量体のキラル光学特性(岡山大院自然)○高石和人(14:00~14:25)

4S5-11 特別企画講演 環状 π 共役系化合物でつくるキラル分子の光学特性(北里大院理)○長谷川真士(14:25~14:50)

座長 永森 浩司(14:50~15:40)

4S5-12 特別企画講演 π 拡張軸不斉ピリアルが誘起する諸性質(首都大院理)○杉浦健一(14:50~15:15)

4S5-13 特別企画講演 μ mサイズ不斉空間制御による共鳴増強CPL分光(奈良先端大物質)○藤木道也(15:15~15:40)

座長 杉浦 健一(15:40~16:30)

4S5-14 特別企画講演 精密キラル空間制御に基づく非古典的円偏光発光(CPL)特性制御(近畿大理工)○今井喜胤(15:40~16:05)

4S5-15 特別企画講演 キラルPDI誘導体を用いた有機EL素子の開発(茨城大院理工)○西川浩之(16:05~16:30)

S6 会場

5号館 522 教室

高エネルギー液相プロセッシング応用

3月16日午前

(9:30~9:35)

1S6-01 特別企画講演 趣旨説明(阪市大院理)○八ッ橋知幸(09:30~09:35)

座長 石川 善恵(9:35~11:05)

1S6-02 特別企画講演 液中レーザー溶融法による球状金サブミクロン粒子の作製と生成機構(島根大院自然・北大院工・産総研ナノ材料)○辻 剛志・榊 祥太・石川善恵・越崎直人(09:35~10:00)

1S6-03 特別企画講演 近赤外レーザー光を利用した接着システム(ADEKA)○山田慎介・小川 亮(10:00~10:25)

1S6-04 特別企画講演 液中レーザーアブレーション法による薬剤ナノ粒子作製(応用化学系・奈良先端大物質)○杉山輝樹(10:25~10:45)

1S6-05 特別企画講演 レーザー誘起核生成法により形成された金属・合金ナノ粒子の特徴(東北大多元研・東北大院工)黒田陸斗○中村貴宏・中川 勝(10:45~11:05)

座長 佐伯 盛久(11:20~12:30)

1S6-06 特別企画講演 レーザー誘起プラズマにおける分子発光の増大と表面微細構造を利用した液体の微量分析(兵庫庫大院工)○松本 歩・八重真治(11:20~11:45)

1S6-07 特別企画講演 マイクロ波液中プラズマ:産業利用への改良(アリオス)○森 邦彦・有屋田 修(11:45~12:10)

1S6-08 特別企画講演 液中レーザーアブレーション法によるナノ粒子作製とその光学的应用(東工大物質理工)○和田裕之(12:10~12:30)

第26回化学教育フォーラム 「探究活動をととした主体性の育成」

3月16日午後

(13:30~17:05)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2019

3月18日午後

(13:30~16:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

イオン性2次元ナノ材料の構造構築と機能化

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S6-01 特別企画講演 趣旨説明 (九工大院工) ○中戸晃之 (09:30~09:35)

座長 岡田 友彦 (9:35~10:50)

4S6-02 特別企画講演 層状複水酸化物のナノ結晶化による特異な表面反応場の創出 (阪府大院工) ○徳留靖明・岡田健司・高橋雅英 (09:35~10:00)

4S6-03 特別企画講演 層状複水酸化物の層間でなぜ炭酸イオンは安定なのか? 2次元空間での静電相互作用と水和を考える- (島根大院自然) ○笹井 亮 (10:00~10:25)

4S6-04 特別企画講演 電気化学デバイス材料としてのLDHの可能性 (北大院工) ○忠永清治 (10:25~10:50)

座長 藤村 卓也 (11:05~12:20)

4S6-05 特別企画講演 水存在下で有効に機能するアニオン交換性層状希土類水酸化物触媒の設計 (千葉大院工) ○原 孝佳 (11:05~11:30)

4S6-06 特別企画講演 イオン性2次元空間を用いた金属ナノ粒子の合成と特異的光学応答 (新潟大院自然) ○由井樹人 (11:30~11:55)

4S6-07 特別企画講演 無機ナノシートおよび酵素分子の複合体合成および協奏機能 (長崎大院工) ○鎌田 海 (11:55~12:20)

(12:20~12:30)

4S6-08 特別企画講演 おわりに (島根大院自然) ○笹井 亮 (12:20~12:30)

S7 会場

5号館 525 教室

大学生・大学院生のためのキャリアパスを考える
相談会 (ランチョンセミナー)

~企業で研究者になるために必要なことは? 今の
研究をどう活かす?~

3月18日午前

(11:30~13:00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

S8 会場

8号館 813 教室

ルミネッセンス化学アンサンブル: 発光の未来を探る

3月16日午前

(9:30~9:45)

1S8-01 特別企画講演 趣旨説明: ルミネッセンス化学アンサンブル-発光の未来を探る- (北里大院理) ○石田 斉 (09:30~09:45)

座長 清中 茂樹 (9:45~10:15)

1S8-02 特別企画講演 生物発光で切り拓くケミカルバイオロジー (東大院理) ○小澤岳昌 (09:45~10:15)

座長 長谷川 美貴 (10:15~10:40)

1S8-03 特別企画講演 新奇分子骨格の設計と光分解過程の解明を鍵とする超耐光性蛍光色素の創製 (京大 iCeMS) ○深澤愛子 (10:15~

10:40)

座長 柘植 清志 (10:40~11:05)

1S8-04 特別企画講演 発光性希土類錯体の集合化と光機能性の探索 (東理大理) ○湯浅順平 (10:40~11:05)

座長 草本 哲郎 (11:05~11:30)

1S8-05 特別企画講演 高効率分子蓄光に向けた三重項輻射と非輻射過程の解析 (電通大院情報理工) ○平田修造 (11:05~11:30)

座長 山本 典史 (11:30~11:55)

1S8-06 特別企画講演 無輻射失活経路探索計算による発光能の予測 (北大院理) ○齊田謙一郎 (11:30~11:55)

座長 杉本 直己 (11:55~12:25)

1S8-07 特別企画講演 ルミネッセンス化学が拓く未来社会 (名大院工) ○馬場嘉信 (11:55~12:25)

(12:25~12:30)

1S8-08 特別企画講演 閉会の挨拶 (ユニソク) ○中川達央 (12:25~12:30)

科研費改革と将来像

3月16日午後

(13:30~13:40)

1S8-09 特別企画講演 趣旨説明 (学習院大理) ○秋山隆彦 (13:30~13:40)

座長 秋山 隆彦 (13:40~14:50)

1S8-10 特別企画講演 科研費改革について (東北大 RIEC) ○尾辻泰一 (13:40~14:15)

1S8-11 特別企画講演 化学分野の科研費申請書-執筆のポイント (岡山大院自然) ○高井和彦 (14:15~14:50)

座長 君塚 信夫 (14:50~16:30)

1S8-12 特別企画講演 大学の現状・将来と科研費 (名大) ○渡辺芳人 (14:50~15:25)

1S8-13 特別企画講演 企業から見た基礎研究のあり方と研究費の位置づけ (明電舎) ○京藤倫久 (15:25~16:00)

1S8-14 特別企画講演 科研費の現況について (文部科学省) ○松本昌三 (16:00~16:30)

国際周期表年 2019 特別企画: 自然も暮らしもすべて元素でできている!

3月17日午前

(9:00~12:25)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Precise organic synthesis and functional materials based on molecular space

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S8-01 Special Program Lecture Introduction (Grad. Sch. Fish. & Env. Sci., Nagasaki Univ.) ○SHIRAKAWA, Seiji (09:30~09:35)

座長 高島 義徳 (9:35~10:20)

4S8-02 Special Program Lecture Design of chiral organosulfur catalysts (Grad. Sch. Fish. & Env. Sci., Nagasaki Univ.) ○SHIRAKAWA, Seiji (09:35~09:50)

4S8-03 Special Program Lecture Dynamic molecular space for reaction control (Dept. Industrial Chem., TUS) ○IMAHORI, Tatsushi (09:50~10:05)

4S8-04 Special Program Lecture Pillar[n]arene-based molecular porous materials (NanoLSI, Kanazawa Univ.) ○OGOSHI, Tomoki (10:05~10:20)

座長 今堀 龍志 (10:30~11:15)

4S8-05 Special Program Lecture Chemistry empowered by unique heterocycles (IMC) ○KUMAGAI, Naoya (10:30~10:45)

4S8-06 Special Program Lecture Strategies to control chiral environments constructed by molecular catalysts and enzymes (RIKEN CPR) ○SOHTOME, Yoshihiro (10:45~11:00)

4S8-07 Special Program Lecture Elucidation of the mechanism of the solvent-dependent helix inversion of poly(quinoxaline-2,3-diyl)s (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAGATA, Yuuya (11:00~11:15)

座長 五月女 宜裕 (11:30~12:30)

4S8-08 Special Program Lecture Creation of functional photostimuli responsive supramolecular materials based on host-guest interactions (IACS,

Osaka Univ.) ○TAKASHIMA, Yoshinori (11:30~11:45)

- 4S8-09 Special Program Lecture** Aniline-type biaryl catalysts for regio-, stereo-, and substrate-selective transformations (Kyoto Pharm. Univ.) ○FURUTA, Takumi (11:45~12:00)
- 4S8-10 Special Program Lecture** Functionalization of crystals by using peptide metal complexes (Fac. Core Res., Ochanomizu Univ.; PRESTO, JST) ○MIYAKE, Ryosuke (12:00~12:15)
- 4S8-11 Special Program Lecture** Aromatic stacks and skeletal transformations of partially-fluorinated helicenes (Fac. Sci., Yamagata Univ.) ○MURASE, Takashi (12:15~12:30)

未来機能を生み出す p-ブロック統合化学

3月19日午後

(13:30~13:35)

- 4S8-12 特別企画講演** はじめに (東北大院理) ○岩本武明 (13:30~13:35)

座長 岩本 武明 (13:35~14:50)

- 4S8-13 特別企画講演** 13族元素の空軌道と占有軌道の同時利用による新反応 (名大院工) ○山下 誠 (13:35~14:00)
- 4S8-14 特別企画講演** 高エネルギースルホニウムカチオンが拓く高難度分子変換 (京大院理) ○依光英樹 (14:00~14:25)
- 4S8-15 特別企画講演** p-ブロック官能基を用いる有機半導体の結晶構造制御 (東北大院理・理研 CEMS) ○瀧宮和男 (14:25~14:50)

座長 山口 茂弘 (15:00~16:15)

- 4S8-16 特別企画講演** p-ブロック元素を用いた光電変換材料開発 (京大化研) ○若宮淳志 (15:00~15:25)
- 4S8-17 特別企画講演** リン含有蛍光色素による革新的生体イメージング技術 (名大 WPI-ITbM) ○多喜正泰 (15:25~15:50)
- 4S8-18 特別企画講演** 化学反応経路ネットワークを利用した反応機構の理解と予測 (北大院理) ○前田 理 (15:50~16:15)

(16:15~16:20)

- 4S8-19 特別企画講演** おわりに (東工大理) ○後藤 敬 (16:15~16:20)

S9 会場

甲友会館大ホール

学会賞

3月16日午前

座長 桑野 良一 (11:00~12:00)

- 1S9-01 CSJ Award Presentation** Design and Synthesis of New Organometallic Complexes for Novel Chemical Transformations (RIKEN CSRS) ○HOU, Zhaomin (11:00~12:00)

3月16日午後

座長 齊藤 真司 (13:00~14:00)

- 1S9-02 CSJ Award Presentation** Development of novel functional phase-transition materials based on solid state thermodynamics (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○OHKOSHI, Shin-ichi (13:00~14:00)

座長 末永 智一 (14:30~15:30)

- 1S9-03 CSJ Award Presentation** Pioneering of Nanofluidics (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KITAMORI, Takehiko (14:30~15:30)

会長講演・表彰式

3月17日午後

(15:00~17:10)

詳細は別掲ページをご覧ください。

学会賞

3月19日午前

座長 杉山 弘 (11:00~12:00)

- 4S9-01 CSJ Award Presentation** Structure/Function Study of Photo-receptive Proteins by FTIR Spectroscopy (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.; OBTRC, Nagoya Inst. of Tech.) ○KANDORI, Hideki (11:00~12:00)

A1 会場

1号館 121教室

社会を支える基盤技術

3月16日午前

IoT・AI社会、ソフトロボットを支える アクチュエータ・センサ材料

(10:20~10:30)

1A1-09 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(産総研無機機能) ○安積欣志(10:20~10:30)

座長 安積 欣志(10:30~12:00)

1A1-10 ATP 基調講演 IoT・AI社会におけるアクチュエータ・センサ(名大院情報) ○大岡昌博・小村 啓(10:30~11:20)

1A1-15 ATP 招待講演 圧電性キラル高分子センサ(関西大システム理工) ○田實佳郎(11:20~12:00)

3月16日午後

座長 安積 欣志(13:30~14:50)

1A1-28 ATP 招待講演 PVCゲルアクチュエータの開発とソフトロボットへの応用(信州大繊維) ○橋本 稔(13:30~14:10)

1A1-32 ATP 招待講演 ロボット技術を取りまく環境・技術動向とこれを支える要素技術(NEDO TSC) ○高梨伸彰・山本知幸・平井成興(14:10~14:50)

(14:50~15:00)

1A1-36 ATP インキュベーションタイム (14:50~15:00)

座長 山本 政宏(15:00~16:00)

1A1-37 ATP 依頼講演 紙1枚で構築されたOrigami Hand(都立産技高専) ○深谷直樹(15:00~15:30)

1A1-40 ATP 依頼講演 e-Rubber(誘電アクチュエータ・センサ)の応用について(豊田合成) ○竹内宏充(15:30~16:00)

(16:00~16:10)

1A1-43 ATP インキュベーションタイム (16:00~16:10)

座長 飯野 裕明(16:10~17:10)

1A1-44 ATP 依頼講演 高分子フィラメントを用いた小型・軽量・高静粛なファイバー型アクチュエータ(リンテック) ○河原 華・大類知生・近藤 健(16:10~16:40)

1A1-47 ATP 依頼講演 イオン導電性高分子アクチュエータ(産総研無機機能) ○安積欣志(16:40~17:10)

3月17日午前

インフォマティクスが変える化学合成

(9:30~9:40)

2A1-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(産総研触媒化学融合研セ) ○佐藤一彦(09:30~09:40)

座長 高谷 光(9:40~10:40)

2A1-05 ATP 基調講演 データ駆動による新材料の発見(京大院工) ○田中 功・世古敦人・林 博之・東後篤史(09:40~10:30)

2A1-10 ATP インキュベーションタイム (10:30~10:40)

座長 原 賢二(10:40~12:00)

2A1-11 ATP 招待講演 キャタリストインフォマティクスの最近の動向(北大触媒科学研) ○清水研一(10:40~11:20)

2A1-15 ATP インキュベーションタイム (11:20~11:30)

2A1-16 ATP 依頼講演 キャタリストインフォマティクスによるエポキシ化触媒反応の収率の予測(産総研触媒化学融合研セ) ○矢田 陽(11:30~12:00)

3月17日午後

座長 高谷 光(13:00~14:00)

2A1-25 ATP 基調講演 マテリアルズインフォマティクスの最前線(統数研・物材機構 CMI²) ○吉田 亮(13:00~13:50)

2A1-30 ATP インキュベーションタイム (13:50~14:00)

座長 松本 和弘(14:00~15:00)

2A1-31 ATP 依頼講演 マテリアルズ・インフォマティクスによるリチウムイオン電池の電解液材料探索(物材機構 MaDIS) ○袖山慶太郎(14:00~14:30)

2A1-34 ATP 依頼講演 データ駆動型材料設計—少ないデータからどう予測モデルを作るか? (奈良先端大研究推進機構) ○畑中美穂(14:30~15:00)

座長 土淵 毅(15:00~16:10)

2A1-37 ATP 依頼講演 SciFinder-n における反応ルールに基づく逆合成ルート探索と予測(化情協) ○上野京子(15:00~15:30)

2A1-40 ATP インキュベーションタイム (15:30~15:40)

2A1-41 ATP 依頼講演 機械学習・量子化学計算によるNMRスペクトル解析の革新(理研 CSRS) ○菊地 淳(15:40~16:10)

座長 井山 浩暢(16:10~17:20)

2A1-44 ATP 依頼講演 データ科学で理解するスペクトロスコーピー(東大生研) ○溝口照康・清原 慎(16:10~16:40)

2A1-47 ATP 招待講演 データ科学と理論・計算化学の融合(早大理工) ○中井浩巳(16:40~17:20)

(17:20~17:30)

2A1-51 閉会挨拶(産総研触媒化学融合研セ) ○佐藤一彦(17:20~17:30)

3月18日午前

革新的膜工学の研究最前線 2019

(9:30~9:40)

3A1-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(神戸大院工) ○松山秀人(09:30~09:40)

座長 松山 秀人(9:40~12:00)

3A1-05 ATP 基調講演 ナノカーボンを用いた耐ファウリング性浸透膜(信州大 ICCER) ○遠藤守信・竹内健司・林 卓哉(09:40~10:30)

3A1-10 ATP インキュベーションタイム (10:30~10:40)

3A1-11 ATP 招待講演 下水道事業の最近の動向(国土交通省) ○森岡泰裕(10:40~11:20)

3A1-15 ATP 依頼講演 水回収における膜のファウリング対策(オルガノ) 大江太郎 ○中村勇規(11:20~11:50)

3A1-18 ATP インキュベーションタイム (11:50~12:00)

3月18日午後

座長 中川 敬三(13:00~15:10)

3A1-25 ATP Keynote Lecture Membrane technologies for removal of ions from wastewater and waste streams (National Taiwan Univ.) ○DA-MING, Wang(13:00~13:50)

3A1-30 ATP 招待講演 水チャネル膜における水透過の分子シミュレーション(神戸大院科技イノベーション) ○吉岡朋久(13:50~14:30)

3A1-34 ATP 依頼講演 PTFE中空糸膜モジュールの概要と排水処理への適用事例(住友電気工業) ○池田啓一(14:30~15:00)

3A1-37 ATP インキュベーションタイム (15:00~15:10)

座長 新谷 卓司(15:10~16:50)

3A1-38 ATP 招待講演 水問題や食糧不足を解決する「魔法のトイレ」(京大 RCEQM) ○清水芳久(15:10~15:50)

3A1-42 ATP 依頼講演 膜分離活性汚泥法(MBR)の最新技術および事例紹介(クボタ) ○永江信也(15:50~16:20)

3A1-45 ATP 依頼講演 MBRを用いた下排水処理技術・事例(三菱ケミカルアクア・ソリューションズ) ○小林真澄(16:20~16:50)

(16:50~17:00)

3A1-48 閉会挨拶(神戸大院工) ○松山秀人(16:50~17:00)

3月19日午前

セルロースナノファイバーの社会実装に向けた研究最前線

座長 江利山 祐一(9:30~10:50)

4A1-04 ATP 招待講演 セルロースナノファイバーの社会実装に向けた政策と動向(経産省製造産業局) ○沼館 建(09:30~10:10)

4A1-08 ATP 招待講演 CNFの構造と機能(東大院農) ○磯貝 明(10:10~10:50)

3月19日午後

座長 渡部 英司 (13:00~15:10)

- 4A1-25 ATP 依頼講演** 構造多糖が構造制御する有機分子触媒反応 (九大院農) ○北岡卓也 (13:00~13:30)
- 4A1-28 ATP 依頼講演** バクテリアを用いたナノセルロースの調製とその利用 (北大院工) ○田島健次 (13:30~14:00)
- 4A1-31 ATP 依頼講演** 樹脂との複合化に向けた CNF の構造最適化 (花王) ○福井俊介・吉田 穰・大和恭平・熊本吉晃・磯貝 明 (14:00~14:30)
- 4A1-34 ATP 依頼講演** 乳化・分散におけるセルロースナノファイバーの機能と作用機構 (第一工業製薬) ○後居洋介・藤澤秀次・齋藤継之・磯貝 明 (14:30~15:00)
- 4A1-37 ATP インキュベーションタイム** (15:00~15:10)

座長 久保 伸夫 (15:10~16:40)

- 4A1-38 ATP 依頼講演** CNF のプラスチックおよびゴムとの複合化と物性改質 (信州大) ○野口 徹・新原健一・前川康二・磯貝 明 (15:10~15:40)
- 4A1-41 ATP 依頼講演** セルロースナノファイバー・ゲルでの細胞培養による生体組織作製 (早大院先進理工) ○武田直也 (15:40~16:10)
- 4A1-44 ATP 依頼講演** CNF を用いた高性能エアフィルタと強化材料 (北越コーポレーション) ○根本純司 (16:10~16:40)

*10:50 より、A1 会場にてサンプル・製品展示会を開催します。

A2 会場

1号館 122 教室

サステイナブル社会構築のためのエネルギー化学

3月16日午前

有機系太陽電池の新展開

(9:00~9:10)

- 1A2-01 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (桐蔭横浜大医工) ○宮坂 力 (09:00~09:10)

座長 瀬川 浩司 (9:10~10:40)

- 1A2-02 ATP 招待講演** ペロブスカイト太陽電池の効率と耐久性向上 (桐蔭横浜大医工) ○宮坂 力 (09:10~09:50)
- 1A2-06 ATP 招待講演** 狭バンドギャップを有するペロブスカイト太陽電池の研究開発動向 (九工大生命体工) ○早瀬修二 (09:50~10:30)
- 1A2-10 ATP インキュベーションタイム** (10:30~10:40)

座長 早瀬 修二 (10:40~12:10)

- 1A2-11 ATP 依頼講演** 界面制御による高耐久性ペロブスカイト太陽電池の実現 (物材機構 GREEN) ○白井康裕・KHADKA Dhruva B.・ISLAM Md. Bodiul・柳田真利・野田武司・宮野健次郎 (10:40~11:10)
- 1A2-14 ATP 基調講演** 実用化に近づいた有機金属ハライドペロブスカイト太陽電池 (東大院総合・東大先端研セ) ○瀬川浩司 (11:10~12:00)
- 1A2-19 ATP インキュベーションタイム** (12:00~12:10)

3月16日午後

座長 松尾 豊 (13:00~15:10)

- 1A2-25 ATP Keynote Lecture** High Performance Polymer/oligomer Based Solar Cells (Nankai Univ.) ○CHEN, Yongsheng (13:00~13:50)
- 1A2-30 ATP Invited Lecture** Hybrid Organic Semiconductor Materials for Perovskite Solar Cells (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SHANG, Rui; NAKAMURA, Eiichi (13:50~14:20)
- 1A2-33 ATP 招待講演** 材料化学で挑むペロブスカイト太陽電池の実用化 (京大化研) ○若宮淳志 (14:20~15:00)
- 1A2-37 ATP インキュベーションタイム** (15:00~15:10)

座長 宮坂 力 (15:10~16:30)

- 1A2-38 ATP 招待講演** ペロブスカイト太陽電池モジュールの開発 (東芝研究開発セ) ○都鳥顕司 (15:10~15:50)
- 1A2-42 ATP 招待講演** IoT デバイス向け色素増感太陽電池の開発 (リコー) ○木野徳重・堀内 保・田中裕二・兼為直道・霜村浩義 (15:50~16:30)

座長 池田 茂 (16:30~17:30)

- 1A2-46 ATP 依頼講演** 有機薄膜太陽電池における界面のエネルギー準位接続制御 (分子研物質) ○伊澤誠一郎・平本昌宏 (16:30~17:00)
- 1A2-49 ATP 依頼講演** ナノカーボン材料を活用した安定でフレキシブルな有機およびペロブスカイト太陽電池の創製 (東大院工) ○松尾豊 (17:00~17:30)

3月17日午前

低炭素社会構築のためのグリーン水素・二酸化炭素利用研究最前線

(9:30~9:40)

- 2A2-04 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (産総研太陽光発電研セ) ○佐山和弘 (09:30~09:40)

座長 砂田 祐輔 (9:40~11:10)

- 2A2-05 ATP 招待講演** 全固体光触媒を用いた H₂O を電子源とする CO₂ の光還元 (京大院工) ○寺村謙太郎・堀 和貴・長谷川雄大・寺尾陽介・巽 浩之・龐 瑞・黄 澤暉・井口翔之・王 征・朝倉博行・細川三郎・田中庸裕 (09:40~10:20)
- 2A2-09 ATP 招待講演** 二酸化炭素とジオールからの直接ポリカーボネート合成 (東大院工) ○田村正純 (10:20~11:00)
- 2A2-13 ATP インキュベーションタイム** (11:00~11:10)

座長 佐山 和弘 (11:10~12:00)

- 2A2-14 ATP 基調講演** 水素社会実現のための研究開発の展望 (環境再生保全機構) ○亀山秀雄 (11:10~12:00)

3月17日午後

座長 池田 茂 (13:00~14:20)

- 2A2-25 ATP 依頼講演** 多金属ヒドロクラスターによる小分子の活性化と物質変換反応の開発 (理研 CSRS) ○島 隆則 (13:00~13:30)
- 2A2-28 ATP 招待講演** 再生可能エネルギーのメタンへの変換技術～低炭素化社会を目指して、日立造船の取組～ (日立造船) ○熊谷直和・泉屋宏一・高野裕之・橋本功二 (13:30~14:10)
- 2A2-32 ATP インキュベーションタイム** (14:10~14:20)

座長 山田 裕介 (14:20~15:50)

- 2A2-33 ATP 招待講演** イリジウム錯体の触媒的脱水素化機能を活用

瞬時に触媒・残留金属濃度を ppm ~ ppb 未満に

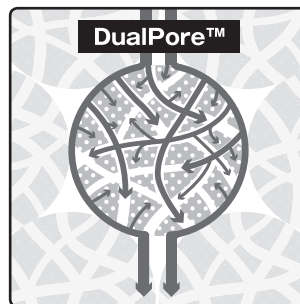
DualPore™ Metal Scavenger

— パーフェクション効果を発揮する高純度シリカ —

- ☑ ICH ガイドライン対応
- ☑ フロースルーで簡単に吸着除去
- ☑ 容易にスケールアップ



株式会社ディーピーエス
〒615-8245 京都市西京区御陵大原1-39
京大桂ベンチャープラザ南館2215号
TEL.075-393-5843 FAX.075-874-5743 info@dps-inc.co.jp



日本化学会 第99回春年会にて技術詳細発表

- ① 講演番号:1PC-045 (ATPポスター)
2019年3月16日 15:00~16:30
- ② 講演番号:3D6-30 (口頭A講演)
2019年3月18日 13:50~14:00

する水素製造・貯蔵法の開発（京大院人環）○藤田健一（14:20～15:00）

2A2-37 ATP 招待講演 高密度にヒドリドイオンを有したアンモニア合成触媒の開発（東工大元素戦略研セ）○北野政明（15:00～15:40）

2A2-41 ATP インキュベーションタイム（15:40～15:50）

座長 天尾 豊（15:50～17:10）

2A2-42 ATP 招待講演 CO₂フリー水素社会の長期ビジョン（エネルギー総合工学研究所）○飯田重樹（15:50～16:30）

2A2-46 ATP 招待講演 過酸化水素のエネルギー利用技術（阪大院工）○山田裕介（16:30～17:10）

（17:10～17:20）

2A2-50 閉会挨拶（阪大院複合先端研）○天尾 豊（17:10～17:20）

3月18日午前

グリーン水素を利用した低炭素社会構築のための技術開発

（10:00～10:10）

3A2-07 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（産総研再エネ研セ）○古谷博秀（10:00～10:10）

座長 古谷 博秀（10:10～12:00）

3A2-08 ATP 基調講演 水素エネルギー利活用拡大に向けた課題と将来展望（東工大科学技術創成研究院）○岡崎 健（10:10～11:00）

3A2-13 ATP インキュベーションタイム（11:00～11:10）

3A2-14 ATP 招待講演 水素スマートシティ神戸構想の推進（神戸市環境局）○南部法行（11:10～11:50）

3A2-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月18日午後

座長 光島 重徳（13:00～13:50）

3A2-25 ATP 招待講演 自動車工場ゼロエミッション化に向けたエネルギーフロー最適化（豊田中研）○志知 明（13:00～13:40）

3A2-29 ATP インキュベーションタイム（13:40～13:50）

座長 志知 明（13:50～15:10）

3A2-30 ATP 招待講演 再生可能エネルギーを用いたアルカリ水電解の開発の課題とその解決（横国大院工・横国大 IAS）○光島重徳・長澤兼作・黒田義之（13:50～14:30）

3A2-34 ATP 依頼講演 水素社会実現に向けた神鋼環境ソリューションの取組み（神鋼環境ソリューション）○石井 豊（14:30～15:00）

3A2-37 ATP インキュベーションタイム（15:00～15:10）

座長 姫田 雄一郎（15:10～16:30）

3A2-38 ATP 招待講演 H₂、CO₂の分離回収・精製の現状と課題（工学院大先進工）○中尾真一（15:10～15:50）

3A2-42 ATP 依頼講演 化学吸収法による高効率 CO₂回収システム（新日鉄住金エンジニアリング）萩生大介・林 幹洋・三村知弘○五十嵐正之（15:50～16:20）

3A2-45 ATP インキュベーションタイム（16:20～16:30）

座長 天尾 豊（16:30～17:40）

3A2-46 ATP 招待講演 バイオマス由来ジオールの合成と二酸化炭素との反応（東大院工）○富重圭一（16:30～17:10）

3A2-50 ATP 依頼講演 メタノールおよびギ酸合成のための二酸化炭素の水素化触媒の開発（産総研再エネ研セ）○姫田雄一郎（17:10～17:40）

（17:40～17:50）

3A2-53 閉会挨拶（産総研再エネ研セ）○古谷博秀（17:40～17:50）

A4 会場

1号館 132 教室

ヘルスケア革新技術

3月16日午後

診断技術が切り開く未来のヘルスケア

（13:00～13:10）

1A4-25 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（東大院理）○小澤岳昌（13:00～13:10）

座長 小澤 岳昌（13:10～15:20）

1A4-26 ATP 招待講演 ナノテクノロジーによるがん・生活習慣病診断技術（名大院工・名大ナノバイオ研セ）○馬場嘉信（13:10～13:50）

1A4-30 ATP 招待講演 指尖からの経皮蛍光測定の実験的意義

（シャープライフサイエンス）○山中幹宏（13:50～14:30）

1A4-34 ATP 招待講演 アルツハイマー病早期発見のための質量分析法（島津製作所）○金子直樹（14:30～15:10）

1A4-38 ATP インキュベーションタイム（15:10～15:20）

座長 櫻井 香里（15:20～16:40）

1A4-39 ATP 招待講演 ナノバイオセンサーの開発と生医学診断への応用（阪大院工）○民谷栄一（15:20～16:00）

1A4-43 ATP 招待講演 サルファインデンックス®解析で見えてくる医療分野での新展開（筑波大院生命環境）○大津巖生（16:00～16:40）

3月17日午前

医療・ライフサイエンス材料の新展開

（9:30～9:40）

2A4-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（九大先導研）○田中 賢（09:30～09:40）

座長 青井 啓悟（9:40～11:00）

2A4-05 ATP 招待講演 生体の分子機構から発想するバイオ界面制御（東工大物質理工）○芹澤 武（09:40～10:20）

2A4-09 ATP 招待講演 “ナノ絆創膏” “電子ナノ絆創膏” のヘルスケア領域への応用（早大院先進理工）○武岡真司（10:20～11:00）

座長 田中 賢（11:00～12:00）

2A4-13 ATP 基調講演 超親水性ポリマーブラシの水界面における構造と物性（九大先導研）○高原 淳（11:00～11:50）

2A4-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月17日午後

座長 大西 智之（13:00～15:10）

2A4-25 ATP 招待講演 非特異的相互作用を制御する界面と医療製品への応用（九大先導研）○田中 賢（13:00～13:40）

2A4-29 ATP 招待講演 界面のナノ構造を駆使した医療デバイス用マテリアル創製（東大院工）○高井まどか（13:40～14:20）

2A4-33 ATP 招待講演 医療機器と高分子材料（テルモ）○川西徹朗（14:20～15:00）

2A4-37 ATP インキュベーションタイム（15:00～15:10）

座長 大橋 秀和（15:10～17:20）

2A4-38 ATP 招待講演 表面科学とデータ科学の融合によるバイオ界面の分子プロセスの解析（東工大物質理工）○林 智広（15:10～15:50）

2A4-42 ATP 招待講演 FCoM series 三次元培養培地の紹介（日産化学）○堀川雅人（15:50～16:30）

2A4-46 ATP 招待講演 新規材料による表面設計技術とスフェロイド形成速度の制御（東洋インキ SC ホールディングス）○萩原直人（16:30～17:10）

2A4-50 ATP インキュベーションタイム（17:10～17:20）

サステイナブル社会構築のためのエネルギー化学

3月18日午前

革新的な蓄電技術開発

（10:30～10:40）

3A4-10 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（横国大院工）○藪内直明（10:30～10:40）

座長 細野 英司（10:40～12:00）

3A4-11 ATP 招待講演 イオン液体電解質を用いたナトリウム二次電池（京大院エネルギー）○松本一彦・野平俊之・萩原理加（10:40～11:20）

3A4-15 ATP 依頼講演 チタン酸化物系負極を用いた安全かつ急速充電可能なリチウムイオン二次電池開発（東芝研究開発セ）○保科圭吾・原田康宏・高見則雄（11:20～11:50）

3A4-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月18日午後

座長 藪内 直明（13:30～15:00）

3A4-28 ATP 基調講演 汎用アルカリ元素を用いる蓄電池の材料化学（東理大理・京大 ESICB）○駒場慎一・久保田 圭・保坂知宙（13:30～14:20）

3A4-33 ATP 依頼講演 酸化物系固体電解質の開発とその応用例（オハラ）○小笠和仁・佐藤遼平・大野友美・加藤高志（14:20～14:50）

3A4-36 ATP インキュベーションタイム（14:50～15:00）

座長 保科 圭吾（15:00～16:50）

3A4-37 ATP 招待講演 網羅計算を用いた Na⁺イオン電池用酸化物電極の探索とキャラクターゼーション（名工大生命応化）○谷端直人・前田将基・近藤裕生・山田祥平・武田はやみ・中山将伸（15:00～

15:40)

- 3A4-41 ATP 依頼講演** 大型蓄電池における安全性規格と安全性評価法の最新動向 (電気安全環境研究所) ○本多啓三 (15:40~16:10)
- 3A4-44 ATP 招待講演** 全固体電池の革新を目指した新規な固体電解質及び電極活物質の開発 (阪府大院工) ○作田 敦・林 晃敏・辰巳 砂昌弘 (16:10~16:50)

(16:50~17:00)

- 3A4-48** 閉会挨拶 (横国大院工) ○藪内直明 (16:50~17:00)

3月19日午前

熱電変換技術の最前線

(10:20~10:30)

- 4A4-09 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (産総研省エネ) ○山本 淳 (10:20~10:30)

座長 細野 英司 (10:30~11:10)

- 4A4-10 ATP 招待講演** 印刷技術を用いた熱電エネルギーハーベスターの開発 (九工大工) ○宮崎康次 (10:30~11:10)

座長 山本 淳 (11:10~12:10)

- 4A4-14 ATP 基調講演** 熱電変換: 従来の設計指針を超えて (名大院理) ○寺崎一郎 (11:10~12:00)

- 4A4-19 ATP インキュベーションタイム** (12:00~12:10)

3月19日午後

座長 細野 英司 (13:30~14:00)

- 4A4-28 ATP 依頼講演** Ge-Sb-Te系熱電材料の構造と熱電特性 (阪府大院理・JST さきがけ) ○小菅厚子 (13:30~14:00)

座長 山本 淳 (14:00~15:30)

- 4A4-31 ATP 依頼講演** 熱電材料・モジュールの評価方法 (アドバンス理工) ○池内賢朗 (14:00~14:30)

- 4A4-34 ATP インキュベーションタイム** (14:30~14:40)

- 4A4-35 ATP 基調講演** 熱電材料の高性能化へ向けた新原理の開発 (物材機構 RCFM) ○森 孝雄 (14:40~15:30)

座長 細野 英司 (15:30~16:10)

- 4A4-40 ATP 招待講演** 熱電変換の実用化へ: 変換効率の大幅向上と資源制約からの脱却 (産総研省エネ) ○太田道広 (15:30~16:10)

(16:10~16:20)

- 4A4-44** 閉会挨拶 (産総研省エネ) ○山本 淳 (16:10~16:20)

A5 会場

1号館 133教室

シーズ共創プログラム ~産学官連携の新しいカタチ~

3月17日午後

(12:50~13:00)

- 2A5-24 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (三菱ケミカルホールディングス) ○浦田尚男 (12:50~13:00)

座長 辻 良太郎 (13:00~14:30)

- 2A5-25 ATP 招待講演** オープンイノベーションの課題と打開策 (一橋大院経営管理) ○西野和美 (13:00~13:40)

- 2A5-29 ATP 招待講演** ナノテクノロジー・物質・材料科学技術の動向・課題と研究開発戦略 (JST) ○中山智弘 (13:40~14:20)

- 2A5-33 ATP インキュベーションタイム** (14:20~14:30)

座長 阿部 竜 (14:30~17:40)

- 2A5-34 ATP 招待講演** 産学官共創大学院構想~オープンイノベーション加速のために~ (阪大院工) ○倉敷哲生 (14:30~15:10)

- 2A5-38 ATP 招待講演** 「化学がつなぐ」新たなイノベーションの共創 (JACI) ○片岡正樹 (15:10~15:50)

- 2A5-42 ATP インキュベーションタイム** (15:50~16:00)

- 2A5-43 ATP 招待講演** 多様性を活かした創造を生む「すり合わせ文化と日本型能力主義」 (湧志創造) ○堂免 恵 (16:00~16:40)

- 2A5-47 パネルディスカッション** シーズ共創 ~産学官連携の新しいカタチ~ (三菱ケミカルホールディングス・昭和電工・湧志創造・阪大院工・京大化研・広島大) ○浦田尚男・田中 淳・堂免 恵・倉敷哲生・若宮淳志・柳下 宏 (16:40~17:40)

ヘルスケア革新技術

3月18日午後

新モダリティーを基軸としたバイオベンチャー

(13:00~13:10)

- 3A5-25 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (東大院理) ○菅 裕明 (13:00~13:10)

座長 大野 修 (13:10~15:00)

- 3A5-26 ATP Special Invited Lecture** Aptamer as a therapeutic middle molecule and its development to clinical trials (RIBOMIC) ○NAKAMURA, Yoshikazu (13:10~13:50)

- 3A5-30 ATP 依頼講演** ペプチド創薬と抗体誘導ペプチド (ファンペップ) ○平井昭光 (13:50~14:20)

- 3A5-33 ATP インキュベーションタイム** (14:20~14:30)

- 3A5-34 ATP 依頼講演** 抗癌剤開発の変遷と非天然ペプチド CBP501の研究開発 (キャンパス) ○河邊拓己 (14:30~15:00)

座長 湯村 秀一 (15:00~16:50)

- 3A5-37 ATP 依頼講演** テロメラーゼ依存性腫瘍溶解ウイルス「テロメライシン®」の開発 (オンコリスバイオファーマ) ○浦田泰生 (15:00~15:30)

- 3A5-40 ATP インキュベーションタイム** (15:30~15:40)

- 3A5-41 ATP 依頼講演** 医薬ビジネスからみたニューモダリティーへの期待と課題 (第一三共) ○久保祐一 (15:40~16:10)

- 3A5-44 ATP 依頼講演** モジュラス: 最先端計算科学を駆使したネットワーク型創薬ベンチャー (モジュラス) ○木村俊ロイ (16:10~16:40)

- 3A5-47 ATP インキュベーションタイム** (16:40~16:50)

P 会場

講堂兼体育館 アリーナ

3月16日午後

(15:00~16:30)

エネルギー

- 1PC-001** フタロシアニン-ポルフィリン超分子を用いた色素増感太陽電池 (島根県産業技術センター食品技術科・神戸天然物化学) ○松林和彦・小田由貴子・田中孝一・山本 裕・赤澤雅子

- 1PC-002** フタロシアニン誘導体とテトラフェニルポルフィリンによって構成される自己組織化超分子の結晶構造 (島根県産技センター, JASRI/SPring-8) ○牧野正知・松林和彦・小田由貴子・今若直人・水野伸宏・熊坂 崇・吉野勝美

- 1PC-003** Development of Sulfurized Polyacrylonitrile (SPAN) Anode for Lithium-Ion Secondary Batteries (ADEKA Corp.) ○KAKIAGE, Kenji; AOYAMA, Yohei; KIMIJIMA, Kouichi

- 1PC-004** Highly efficient photon upconversion based on the control of dimensional nanostructures in chromophoric ionic liquids (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○HISAMITSU, Shota; SHIMIZU, Karina; LOPES, José Nuno Canongia; MAGOME, Eisuke; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA, Nobuo

- 1PC-005** The Role of Solvent Charge Donation in the Stabilization of Metal Ions in Aqueous Solution (Dept. of Mech. Eng., Nat. Univ. of Singapore) ○KOCH, Daniel Michael; MANZHOS, Sergei

- 1PC-006** 中温電気化学デバイスを指向した新規配位高分子プロトン伝導体の創製 (デンソー・京大 iCeMS・東工大元素戦略研セ) ○高橋一輝・板倉智也・加美謙一郎・堀毛悟史・多田朋史・北川 進

- 1PC-007** Creation of solution-processed intermediate-band solar cells with PbS quantum dots and perovskites (Kao Corp.; RCAST, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Life Sci. Sys. Eng., KIT) ○OKONOGI, Akinori; HOSOKAWA, Hiroji; TAMAKI, Ryo; SAWADA, Takuya; SATO, Haruyuki; OGOMI, Yuhei; HAYASE, Shuzi; OKADA, Yoshitaka; YANO, Toshihiro

- 1PC-008** ボールミリングにより作製した Si 微粒子と水の反応による水素生成 (広島大院理・広島大 N-BARD) ○大田晴久・齋藤健一

- 1PC-009** Hydrogen synthesized from reaction between metal and water: mechanism of extraordinary amount of hydrogen generation (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○YAMAMOTO, Takuya; SAITOW, Ken-ichi

- 1PC-010** Synthesis of visible-light-responsive Sillén-Aurivillius triple-layered perovskite oxyhalide and their photocatalytic activity (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OZAKI, Daichi; NAKADA, Akinobu; HIGASHI, Masanobu; TOMITA, Osamu; ABE, Ryu

- 1PC-011** Cation Affinities throughout the Periodic Table (Fac. Sci., Vrije Univ. of Amsterdam) ○BOUGHLALA, Zakaria; FONSECA GUERRA, Celia; BICKELHAUPT, F Matthias

- 1PC-012** 非晶質炭素電極モデルを用いた電極電解液界面の分子動力学

- シミュレーション解析 (名大院情報) ○藤江拓哉・竹中規雄・稲垣泰一・長岡正隆
- 1PC-013** 熱誘起分子技術を用いた、高ゼーベック係数を有する熱化学電池の創成 (九大理工) ○山田鉄兵・小林 傑・林 慶祐・井上博王・岩見理沙・梁 益民・君塚信夫
- 1PC-014** Electrochemical Deposition of Gold Nanowires Coated with Ruthenium Oxide for High-performance Supercapacitors (Department of Applied Chemistry) ○LIU, Chao-hua; CHIU, Hsin-tien
- 1PC-015** Hydrothermal syntheses of SnO₂ nanosheets for sodium-ion battery application (Department of Applied Chemistry) ○SU, Ching-hua; CHIU, Hsin-tien
- 1PC-016** バイオ燃料電池に適した隔膜の開発と燃料電池セル応用 (アイシン・コスモス研究所) ○伊勢崎由佳・澤 春夫・中沖優一郎
- 1PC-017** 木質系バイオマスを原料とするセルロース系エタノール生産プロセスのスケールアップ検証 (JXTG エネルギー・王子ホールディングス) ○兼澤みゆき・井手浩平・福田 明・中川幸次郎・関沢真吾・塚本 晃・安住尚也・古城 敦
- 1PC-018** Fabrication and evaluation of phosphorescent materials modified with gold nanoparticles (Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.) ○MATSUMIYA, Yusuke; AKIYAMA, Tsuyoshi; OKU, Takeo
- 1PC-019** 窒化鉄からのアンモニア生成過程における物質収支の評価 (都市大院総理工) ○柿澤優希・江場宏美

資源・環境・GSC (Green Sustainable Chemistry)

- 1PC-020** フローマイクロリアクターによる α -キノンの電解発生及び Diels-Alder 反応への応用 (横国大院環境情報) ○田中健太・吉澤宏奈・跡部真人
- 1PC-021** 脂肪酸エステルを持つ-N-サリチリデンピレンの合成と熱物性 (兵工技セ) ○阿知良浩人
- 1PC-022** Property control of poly(methyl methacrylate) by metal salt addition (JAIST) ○ITO, Asae; YAMAGUCHI, Masayuki; MAENO, Ryota; MIYAGAWA, Azusa
- 1PC-023** Au ナノ粒子触媒による CO₂還元セルの電流密度向上 (東芝研究開発セ) ○小藤勇介・小野昭彦・工藤由紀・菅野義経・御子柴智・北川良太
- 1PC-024** TEMPO 修飾グラフト電解セルを用いたベンジルアルコールの効率的酸化反応 (横国大工) ○須賀達哉・田中健太・跡部真人
- 1PC-025** フローマイクロリアクター中での電解酸化重合を用いるポリ(p -フェニレン)の合成および分子量制御 (横国大工) ○中村悠人・田中健太・跡部真人
- 1PC-026** 金ナノ粒子触媒を担持した PEM 型リアクターを用いるシクロヘキセンの電極触媒酸化 (横国大工) ○伊土悠人・清水祐太郎・築島樹里・深澤 篤・田中健太
- 1PC-027** Cu 系複合酸化物修飾 FTO 電極上における水からの酸化的な過酸化水素生成 (東理大院理工・産総研太陽光発電研セ) ○宮瀬雄太・三石雄悟・郡司天博・佐山和弘
- 1PC-028** liquid zwitterion を用いた難溶性セルロースの選択的溶解 (金沢大理工) ○角立立樹・黒田浩介・仁宮一章・高橋憲司
- 1PC-029** 光酸化法を用いた新規メッキ前処理技術 (阪大院工) ○浅原時泰・賈 燕坤・麻生隆彬・大久保 敬・宇山 浩・井上 豪
- 1PC-030** ナノメートル構造制御による樹脂-金属直接接合 (豊田中研) ○坂倉 夏・竹内久人・月ヶ瀬あずさ・梅本和彦
- 1PC-031** 分子間 N-H...Cl 水素結合を利用したビス(ベンゾイミダゾール)配位金属ジクロロ錯体が形成する多孔性ネットワーク構造とその機能 (弘大院理工・弘大理工) ○太田 俊・岩淵由理香・岡崎雅明
- 1PC-032** Si-H 基を規則的に含む大環状ポリシロキサンを精密合成 (産総研触媒化学融合研セ) ○河津貴大・松本和弘・崔 準哲・佐藤一彦
- 1PC-033** Surface Plasmon Effect of Core-Shell Ag-TiO₂ for Photocatalytic CO₂ Reduction (IRC3, AIST) ○HONG, Dachao; LYU, Lian-ming; KON, Yoshihiro
- 1PC-034** ギ酸塩触媒とケイ素系還元剤を用いた CO₂資源化反応 (東工大物質理工) ○中川智尋・PRAMUDITA Ria Ayu・眞中雄一・本倉健
- 1PC-035** Synthesis of α -Trifluoromethylated Ketones using Trifluoromethanesulfonic Acid or Anhydride (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○KAWAMOTO, Takuji; SASAKI, Rio; TAKATA, Ryotaro; NOGUCHI, Kohki; MOCHIMIZO, Keisuke; KAMIMURA, Akio
- 1PC-036** Aggregation-induced emission properties of 2-vinylpyrrole derivatives and their applications (NIT, Kitakyushu College) ○OKAWARA, Toru; MATSUFUJI, Yurina; MIZUNO, Kohei; TAKEHARA, Kenji
- 1PC-037** 蠕動運動型人工筋肉混合器を用いた安全な固体ロケット推進薬連続ミキシングプロセスの研究及びロケット燃焼試験による技術実証 (JAXA・中大・日本カーリット) ○岩崎祥大・芦垣恭太・萩原大輝・田上賢悟・野副克彦・山田泰之・中村太郎・羽生宏人
- 1PC-038** Efficient Mineralization of Poly(vinylidene fluoride) and Related Copolymers in Low-temperature Subcritical Water in the Presence of Manganese Compound (Grad. Sch. Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○HONMA, Ryo; HORI, Hisao
- 1PC-039** Rapid, low temperature formation of covalent organic frameworks catalyzed by Lewis acids and their applications for water purification (MANA, NIMS; Dept. Chem., Northwestern Univ.) ○MATSUMOTO, Michio; DICHTTEL, William
- 1PC-040** 軽質ガスオイルの水素化脱硫反応における分子種解析 (九大

- 院総理工) ○真塩昂志・渡辺洗悟・中林康治・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲
- 1PC-041** 環境中のアンモニア活用を目指したカルバミン酸アンモニウムからの触媒的尿素合成 (東工大物質理工) ○長塚祐樹・本倉 健・眞中雄一
- 1PC-042** Visible-light-emitting Si quantum dots synthesized from rice husks: surface passivation and solvent dispersion (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.; N-BARD, Hiroshima Univ.) ○TERADA, Shiho; SAITOW, Ken-ichi
- 1PC-043** Gramicidin A を透過孔に用いた生体模倣型逆浸透膜の開発 (信州大工・神戸大院工・栗田工業開発本部) ○佐伯大輔・奥野健太・川勝孝博・藤村 侑・松山秀人
- 1PC-044** 講演中止
- 1PC-045** Study on dynamic adsorption behaviors of metal scavenger using DualPore silica aiming to remove of metals to ppt level (DPS Inc.) BAI, Honzhi; ○RIICHI, Miyamoto
- 1PC-046** Aldol condensation of ketone using Micro Flow Reactor (M.F.R.) (JNC CORP. Production Tech. Dept., Minamata) ○FURUSATO, Shinichi; KAWANABE, Toshiyuki; TACHIBANA, Kohei
- 1PC-047** Continuous process development using Micro Flow Reactor (JNC) ○KAWANABE, Toshiyuki; FURUSATO, Shinichi
- 1PC-048** 「連続フロー合成用マイクロプラント」を用いたエステル化 (理薬工房・マックエンジニアリング・滋賀県工技セ) ○中山伸之・小谷 功・小谷研太郎・中居直浩
- 1PC-049** 耐フェウリング PVDF 中空糸膜による都市下水再利用プロセス (東レ地球環境研) ○岩井健太・小林憲太郎・花川正行
- 1PC-050** Scalable Continuous Flow Synthesis of Pt NPs with Narrow Size Distribution for Pt@Carbon Catalysts (Grad. Sch. Integrated Sci. and Tech., Shizuoka Univ.) ○SINGH, Ankit; MIYABAYASHI, Keiko
- 1PC-051** R-アルピンボランを開始剤とする重合における共存酸素の影響 (東北生活文化大) ○菅野修一
- 1PC-052** リワーク型樹脂を用いた光インプリントとその光・熱パターンニング (阪府大院工) ○岡村晴之・館 秀樹
- 1PC-053** バイオマス由来高分子を用いた育苗培土の固化・成形技術に関する研究 (金沢大工) 鈴木智也・吉村 治・大西明日見・清水一史・長澤教夫・芹沢啓明○附木貴行
- 1PC-054** Fabrication of Nano-Fibers using Electro-spinning Method for Efficient Separation of Different Surface tension (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KWON, Soonil; SUZUKI, Ryuki; KYUNG, Kyuhong; WENG, Wei; SHIRATORI, Seimei
- 1PC-055** Enhanced Photocatalysis from Truncated Octahedral Bipyramids of Anatase TiO₂ with Exposed {001}/{101} Facets (Department of Applied Chemistry) ○LEE, Tsu-yuan; CHIU, Hsin-tien
- 1PC-056** 半導体マイクロ波源を搭載したフロー型マイクロ波リアクターの開発とその応用 (凌和電子) ○板垣 篤
- 1PC-057** Degradation of polyester fiber or polyester-cotton mixed fiber by microwave heating (Fac. Eng., Sojo Univ.) ○IKENAGA, Kazutoshi; KINJYO, Taichi
- 1PC-058** MOF を用いたガス中微量水分分析計の開発 (太陽日酸) ○遠藤仁晃・中村奈央・三木雄輔・阿部豊彦・広瀬泰夫・大平慎一・戸田 敬
- 1PC-059** サステナブルナノファイバーとしてのシャツ裁断後切れ端を原料としたセルロースナノクリスタル (CNC) 粉体の作製 (ファイラーバンク・東北大多元研) ○有田稔彦・池本裕之・竹本健二・川口亮太・勝野晴孝
- 1PC-060** Process Development for Scalable Synthesis of a Chiral α -Arylpropionic Acid (MTPC SC Process) ○YAMAGAMI, Takafumi

新素材

- 1PC-061** 液滴乾燥に伴うゲル微粒子混合体の集積挙動 (信州大繊維・信州大国際ファイバー研) ○本田健士郎・滝沢優哉・渡邊拓己・鈴木大介
- 1PC-062** セルロースナノファイバーによる香り徐放性の挙動評価 (静岡県工業技術研究所) ○石橋佳奈
- 1PC-063** Rapid Self-healing materials consisting of polyrotaxane cross-linked by host-guest interactions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KOBAYASHI, Yuichiro; TAKASHIMA, Yoshinori; YAMAGUCHI, Hiroyasu; HARADA, Akira
- 1PC-064** Inclusion of Metal Ions by Tiara-like Platinum-Thiolate Complexes (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○AKANUMA, Yuki; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa
- 1PC-065** リガンド導入液晶高分子の合成とその相転移挙動 (関西大化学生命工) ○田中宏樹・間嶋健矢・河村暁文・宮田隆志
- 1PC-066** 多孔質シリカ断熱材料におけるカーボンナノチューブ・セルロースナノファイバーの複合化と特性評価 (名大院工) ○塩浦尚人・松嶋一樹・大里智樹・上野智永・井須紀文・橋本 剛・八名拓実
- 1PC-067** Functionalization of phosphine-protected gold clusters by ligand modification (Grad. Sch. Sci., TMU) ○CHUDATEMIYA, Vorakit; MATSUYAMA, Tomoki; TAKAYA, Hikaru; YASUDA, Nobuhiro; YAMAZOE, Seiji
- 1PC-068** Mechano optical properties of cholesteric-liquid-crystal elastomers: strain induced change in reflection color (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○KU, Kyosun; KIMURA, Seiya; AKAMATSU, Norihisa; SHISHIDO, Atsushi; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu
- 1PC-069** Photophysical evaluation of mechanofluorochromic pyrene deriva-

tives (ENS Paris-Saclay, CNRS) ○HIRAI, Yuichi; WRONA-PIOTROWICZ, Anna; ZAKRZEWSKI, Janusz; MÉTIVIER, Rémi; ALLAIN, Clémence

1PC-070 三核金錯体のマルチクロミック発光挙動における結晶サイズ依存性 (立命館大学院生命科学) ○黒田由紀・伊藤冬樹・久野恭平・堤治

1PC-071 脂肪族環状炭化水素を基本骨格とした液晶性金錯体の発光挙動におけるアルキル鎖長の効果 (立命館大学院生命科学) ○尾崎和久・久野恭平・堤治

1PC-072 テトラチエノナフタレン類の有機半導体特性における置換アルキル鎖長の偶奇効果 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研・阪府大院理) ○谷口公哉・山本惇司・久米田元紀・末永悠・松井康哲・麻田俊雄・太田英輔・小関史朗・内藤裕義・池田浩

1PC-073 Interface imaging of cobalt stearate LB films (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○ZHAO, Wenyang; SAKURAI, Kenji

1PC-074 Physically deposited Nylon 6 thin film and the temperature response (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○LIU, Yuwei; SAKURAI, Kenji

1PC-075 Synthesis of cyclic compounds and polymers via dynamic covalent chemistry-based topology transformation (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○AOKI, Daisuke; TSURUMI, Nao; OTSUKA, Hideyuki

1PC-076 Dynamic Photonic Crystals Mainly Composed of Water: Sensitive Changes of Structural Colors Exhibited by Thermoresponsive Phospholipid Bilayers (RIKEN CEMS) ○UCHIDA, Noriyuki; KENNY LOW, Zhi Wei; ISHIDA, Yasuhiro

1PC-077 貨幣金属を含まない可視プラズモニック合金ナノ材料の創出 (京大化研・分子研理論計算) ○佐藤良太・飯田健二・川脇徳久・寺西利治

1PC-078 Proposal of the revised sequence rule of P-94.2 of the IUPAC Rules for Nomenclature of Organic Chemistry for informatics (AIST) ○IZUMI, Hiroshi

1PC-079 種々のスペーサー構造を有するジェミニ型カチオン界面活性剤の気/液界面における吸着ダイナミクス (奈良女大院人間文化) ○守田つかさ・吉村倫一

1PC-080 CNFを添加した酢酸ビニル樹脂エマルジョンの接着性能 (静岡県工業技術研究所) ○前田研司・櫻川智史・山田雅章

1PC-081 アミノ基を有する2-フェニル-2H-ベンゾトリアゾール誘導体の合成とそれらの励起状態分子内プロトン移動特性 (シブロ化成・阪府大院工) ○上坂敏之・前田壮志・八木繁幸

1PC-082 粗視化モデルを用いたエポキシ樹脂の物性値と分子構造の関係性についての解析 (日鉄ケミカル&マテリアル) ○庄司直幸・山下雄史

1PC-083 Synthesis and photo-luminescent properties of iridium complexes doped polymer dots (ISIR, Osaka Univ.) ○LIU, Zuoyue; OSAKADA, Yasuko

1PC-084 Silver-Free Direct Synthesis of Alkynylphosphine Oxides via spC-H/P(O)-H Dehydrogenative Coupling Catalyzed by Palladium (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○ZHANG, Jian-qiu; HAN, Li-biao

1PC-085 Nucleophilic Substitution of Stereogenic Chlorophosphines and Stereoselective Conversions of Diastereomeric Secondary Phosphine Oxides to Tertiary Phosphine (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○YE, Jing-jing; HAN, Li-biao

1PC-086 講演中止

1PC-087 ホスホン酸部位を有する自己ドープ型導電性高分子の特性 (大八化学工業・阪大院工・京工織材化・阪大産研・阪大科学機器リノベーション・工作支援センター・カネカ協働研) ○大條正人・阿部靖・Dao Quang-Duy・羽子岡仁志・村上洋輔・江口奈緒・稲田雄飛・雨夜徹・鈴木健之・辻良太郎・平尾俊一

1PC-088 光反応性サンドイッチ型Ru錯体を用いたポリイオンゲルの開発 (神戸大院理) ○角谷凌・持田智行

1PC-089 イオン液体含有混合液体の光反応による配位高分子形成 (神戸大院理) ○日下部拓也・持田智行

1PC-090 9,10-ビス(トリメチルシリル)アントラセンを用いた銅(111)面上でのワンショット脱シリル-Glaserカップリング (岡山理大工) ○折田明浩・川井茂樹・Foster Adam S.・奥田靖浩・Meyer Ernst

1PC-091 高精度な分子動力学計算のための分子間相互作用パラメータの改良 (日鉄ケミカル&マテリアル・東大先端研セ) ○佐々木皓平・山下雄史

通信・エレクトロニクス

1PC-092 エラスティック結晶による柔軟で高性能な発光ウェーブガイド (防衛大応化) ○林正太郎・三影翔平

1PC-093 Synthesis and property of dinuclear organometallic molecular wires with higher acene linkers (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○KAWANO, Reo; TANAKA, Yuya; AKITA, Munetaka

1PC-094 Development of Dinuclear Organoplatinum(II) Complexes towards Control of Excimer Photoluminescence (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○HOTEL, Junichi; YAMASHITA, Kouhei; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki

1PC-095 Novel Thermally Activated Delayed Fluorescent Material Having Arylsulfonyl Groups: Synthesis and iOLED Fabrication (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka

Pref. Univ.) ○YOKOYAMA, Yudai; ISHIHARAGUCHI, Kenta; MATSUI, Yasunori; OHTA, Eisuke; NAITO, Hiroyoshi; IKEDA, Hiroshi
1PC-096 DNA ナノ構造体を用いた酵素無電解めつきカスケード反応の可視化 (関西大化学生命工) ○石川峻平・赤松直秀・イスラム・ハンマド・シラジュル・大矢裕一・葛谷明紀

1PC-097 微細銀グリッドを用いた分散型ELの開発 (東京工芸大工) ○柳川和貴・竹田直樹・橋本夏樹・大沢正人・常安翔太・佐藤利文

1PC-098 微細銀グリッド電極を用いたエレクトロクロミックデバイスにおける光学・電気化学特性 (東京工芸大工) ○川縁美由樹・岡部綾華・橋本夏樹・大沢正人・常安翔太・佐藤利文

医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー

1PC-099 Synthesis and Properties of A-D-A-Type Bridged Bithiophene Dimers Showing Photosensitization of Singlet Oxygen Generation (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○HAYASHI, Yuichiro; GOTO, Yusuke; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki; ENOKI, Toshiaki; OYOYAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji

1PC-100 A-D-A-Type Dithienosilole Dimers Exhibiting Light Absorption and Emission in the First Biological Window (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○MORIMOTO, Ami; HAYASHI, Yuichiro; YAGI, Shigeyuki; MAEDA, Takeshi; ENOKI, Toshiaki; OYOYAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji

1PC-101 Development of gold nanoparticle-based affinity labeling probes for target protein analysis (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○SUTO, Nanako; UMEZAWA, Takumi; SAKURAI, Kaori

1PC-102 Development of gold nanoparticle-based click-photocapture agents for target protein identification (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MORI, Kanna; KOBAYASHI, Naohiro

1PC-103 柔軟性に優れた生分解性高分子の開発と小口径人工血管への応用 (東レ先端材料研) ○古川泰祐・門脇功治・藤田雅規・阪口有佳・坂口博一・棚橋一裕・三和敬史

1PC-104 海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索 (工学院大先進工) ○長屋裕貴・向畑成成・松野研司・大野修

1PC-105 光励起三重項を利用した水中における動的核偏極 (九大院工・九大CMS・JST さきがけ・理研仁科セ) ○西村亘生・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫

1PC-106 海洋生物由来小胞体ストレス誘導性アポトーシス阻害剤の探索 (工学院大先進工) ○佐藤慶吾・本間 稜・松野研司・大野 修

1PC-107 中性子小角散乱によるアミノ酸系界面活性剤の泡沫の構造解析 (奈良女大院人間文化・日油・クラシエホームプロダクツ・茨城大院理工) ○矢田詩歩・吉村倫一・下瀬川 紘・藤田博也・松江由香子・小泉 智

1PC-108 Rapid analysis of the differences of the separation profiles based on mAb's glycoforms at each cell culturing day with new FcR-Column (Tosoh) ○TERAO, Yosuke; OTAKE, Ryoko; YAMANAKA, Naoki

1PC-109 Surface coating on cotton fabric: super absorbent, non-adsorbing cell, high stability (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○SUZUKI, Ryuki; WANG, Jian; MUTO, Jun; SHIRATORI, Seimei

1PC-110 Process monitoring in Cell Culture using Ultrasonic-assisted Spectroscopy (Research & Development Group, Hitachi, Ltd.) ○NOJIMA, Akihiro; KONOI, Shunsuke; NOGUCHI, Toshimitsu; KAMBAYASHI, Takuya

1PC-111 水溶性偏極源を用いた Triplet-DNP 法による水分子の高核偏極化 (九大院工・九大CMS・JST さきがけ・理研仁科セ) ○川嶋優介・藤原才也・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫

1PC-112 両親媒性液晶高分子を用いた温度応答性自己集合体の設計とその薬物放出挙動 (関西大化学生命工) ○平野雄基・井上泰彰・河村暁文・宮田隆志

1PC-113 動的架橋点として金属錯体を有する刺激応答性ゾル-ゲル相転移ポリマーの創製と細胞培養基材への応用 (関西大化学生命工) ○井手綾香・河村暁文・宮田隆志

1PC-114 Comprehensive Determination of the Absolute Configurations of a Series of Novel Bitter Compounds Derived from Hop (*Humulus lupulus* L.) by the Crystalline Sponge Method (Cent. Lab. for Key Tech., Kirin Co. Ltd.; App. Lab., Rigaku Corp.; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; IMS) ○TANIGUCHI, Yoshimasa; KIKUCHI, Takashi; FUJITA, Makoto

1PC-115 Development of spontaneously blinking fluorophores based on nucleophilic addition of intracellular glutathione for super-resolution imaging (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MOROZUMI, Akihico; KAMIYA, Mako; UNO, Shin-nosuke; UMEZAWA, Keitaro; YOSHIHARA, Toshitada; TOBITA, Seiji; URANO, Yasuteru

1PC-116 免疫調節機能を示す複合脂質型中分子の合成と機能解析 (慶大院理工) ○荒井洋平・相羽俊彦・齋藤良太・平田菜摘・松久尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

1PC-117 Chiral recognition of carboxylic acids using an achiral Ni(II) complex of pyridine-benzimidazole-based ligand (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○KUBOTA, Atsuko; ABE, Chihiro; HOSHINO, Namami; KATAGIRI, Hiroshi

1PC-118 Coating and Functionalization of DNA-origami Nanostructure for Biomedical Applications (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○P.K, Hashim; KOHATA, Ai; STEPHANOPOULOS, Nicholas

1PC-119 Text-Displaying Competitive Lateral Flow Immunoassay Enabling Naked-Eye Semiquantitative Analysis (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.;

- Techno Medica Co., Ltd.) ○MISAWA, Kazushi; WATANABE, Daiki; YAMAMOTO, Tomohiro; HIRUTA, Yuki; YAMAZAKI, Hiroki; CITTERIO, Daniel
- 1PC-120** グラフト密度を制御した血液適合性高分子膜の作製と機能性評価 (九大院工) ○上田智也・村上大樹・小林慎吾・田中賢
- 1PC-121** Development of Aminoacetylene Derivatives for Effective Synthesis of Organonitrogen Bioactive Compounds (Fac. of Eng., Okayama Univ. of Sci.) ○OKUDA, Yasuhiro; SEO, Tomoyo; SHIGEZANE, Yuki; ORITA, Akihiro
- 1PC-122** 2-βセレンノ核酸アナログによるウイルス逆転写酵素の不可逆阻害 (名大院理) ○木村康明・新美結子・片倉秀雄・友池史明・鈴木哲朗・村上 努・児玉栄一・阿部 洋
- 1PC-123** Cancer Specific Fluorescence Imaging by the Development of Fluorescent Probes for Glycosidase Activities (Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo) ○FUJITA, Kyohei; KAMIYA, Mako; YOSHIOKA, Takafusa; NAKAJIMA, Jyun; UEO, Hiroaki; URANO, Yasuteru
- 1PC-124** Development of ultrafast DNA/RNA photo-cross-linker and its biological application (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○MIHARA, Junichi; SASAGO, Shinobu; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 1PC-125** Drug efficacy estimation based on dynamic ligand-receptor-G protein interactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NISHIGUCHI, Tomoki; YOSHIMURA, Hideaki; OZAWA, Takeaki
- 1PC-126** Highly sensitive antibody-associated fluorescence sensing materials capable of intact exosomes recognition for cancer diagnosis (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○MORI, Kisho; KATAYAMA, Wataru; SHIMIZU, Taku; MINAMOTO, Kazuaki; MORISHIGE, Takahiro; TAKANO, Eri; KITAYAMA, Yukiya; TAKEUCHI, Toshihumi
- 1PC-127** DNA origamiを用いたDDSキャリアの開発 (関西大化学生命工) ○真野祐樹・石川峻平・山崎裕太・大矢裕一・葛谷明紀
- 1PC-128** Studies on synthesis and evaluation of peptide-polyamine conjugate from marine origin (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) MIYAHARA, Masayoshi; ○IRIE, Raku; OIKAWA, Masato
- 1PC-129** スマックタイトに吸着した銀フタロシアニン錯体の水溶液中における分光学的性質 (物材機構 GREEN) ○砂金宏明・藤田晴美・杉森 保
- 1PC-130** 金属 (Au, Pt) ナノ粒子-ラテックスナノコンポジット微粒子の開発とイムノクロマトの高感度検出への応用 (日鉄ケミカル&マテリアル) ○松村康史・榎本 靖・高橋麻里・前之園信也
- 1PC-131** Protein synthesis control in cell-free system (Hitachi, Ltd. R & D Group) ○SENDA, Naoko; ZHANG, Roulan; NISHIDA, Hirokazu
- 1PC-132** ウシ乳房炎に対する低分子化ホエイプロテインの治療効果 (徳島大院社会産業理工) ○井土侑香・田坂 徹・西川諒平・中村雄太・坂東康平・山田久嗣・前橋克彦・鶴沼英樹・徳永 彦・早川明夫・呉 明輝・呉 貴卿・宇都義浩
- 1PC-133** 高弾性および不溶性ゼラチンゲルの合成と機械特性評価 (福岡工大) 桑原順子○田代晃大・小林奎輔・橋口郁矢
- 1PC-134** 球状分子集合体の界面における物質透過速度のモーメント解析 (立教大理工) ○妹尾史織・岡安七海・宮部寛志・鈴木 望
- 1PC-135** 特定のライソソームが形成するオルガノゲルの温度特性と化粧品としての応用 (ミルボン) ○井口 亮・瀧野雄介・堀内照夫
- 1PC-136** 自然免疫受容体TLR4/MD-2アゴニスト開発を指向したフニコロシン類縁体の合成研究 (慶大院理工) ○山口涼佑・随 尚人・佐藤啓介・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり
- 1PC-137** Development of a rapid magnetic immunostaining method using antibody-coated fluorescence magnetic beads (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.; Sch. Med., Keio Univ.; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; Matrix Cell Res. Institute Inc.; Dpt. Nanoparticle Trans. Res., Tokyo Med. Univ.) ○SAKAMOTO, Satoshi; MATSUDA, Sachiko; TSURUMA, Akinori; ONISHI, Tatsuya; KUWAHATA, Akihiro; SEKINO, Masaki; KUSAKABE, Moriaki; KITAGAWA, Yuko; HANDA, Hiroshi
- 1PC-138** 液-液界面を利用した高密度充填銀ナノ粒子超薄膜の作製と光化学特性 (滋賀県大工) ○小山奈津季・秋山 毅・奥 健夫
- 1PC-139** Synthesis and evaluation of artificial glutamate analogs (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) TSUKAMOTO, Shuntaro; IRIE, Raku; ○OIKAWA, Masato
- 1PC-140** ラクタム構造を有するN結合型糖鎖の合成研究 (阪大理工) ○森口達也・松野 剛・真木勇太・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- Decomposition on Several Cu-Zeolite Catalysts (IIS, The Univ. of Tokyo) ○OHATA, Yusuke; MOTEGI, Takahiko; OGURA, Masaru
- 1PC-147** New Insight into Propylene Formation on MTO Reaction over ZSM-5 via Transient Kinetic Analysis (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○HIDAKA, Kai; MOTEGI, Takahiko; OGURA, Masaru
- 1PC-148** 価電子帯制御型光触媒であるAg₂TaO₃を用いた高効率水分解 (東理大理工) ○渡邊健太・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- 1PC-149** 温和な条件下でエステル化反応を促進するイオン液体触媒の開発 (産総研化学プロセス) ○河野雄樹・牧野貴至・金久保光央
- 1PC-150** 連続照射型マイクロ波とガラス担持型Pdナノ粒子触媒を用いた塩化アリール誘導体のリガンドフリー鈴木-宮浦カップリング反応の開発 (阪大院薬) ○山田真希人・秋山敏毅・大木裕太・高橋直行・本間徹生・村井健一・有澤光弘
- 1PC-151** 金属酸化物に保護された金クラスター触媒の精密合成 (首都大理工) ○澁澤一輝・根岸雄一・佃 達哉・山添誠司
- 1PC-152** M₄-Mo₄O₁₆複合クラスター (M = Ru, Rh) の触媒応用 (首都大理工) ○小島 拓・三浦大樹・穴戸哲也・高谷 光・山添誠司
- 1PC-153** シリカ固定Ir錯体の協奏的触媒作用による芳香族C-Hホウ素化反応の促進 (東工大物質理工) ○前田恭吾・上村洋平・田 旺帝・眞中雄一・本倉 健
- 1PC-154** 可視光照射下における低温メタンドライイフオーミング (京大院人環・京大 ESICB) ○高見大地・伊東洋二・山本 旭・吉田寿雄
- 1PC-155** フェニルホウ酸の1,4付加反応に高活性を示すメソポーラスシリカ固定化Rh錯体-有機塩基触媒の開発 (東工大物質理工) ○橋口混平・前田恭吾・田 旺帝・南保雅之・眞中雄一・本倉 健
- 1PC-156** パナジン触媒ナノシートから調製したBiVO₄光触媒粉末および光触媒電極による可視光照射下での酸素生成 (東理大理工) ○Sootornchaiyakul Wasusate・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- 1PC-157** アルカンによる芳香族直接アルキル化反応におけるモンモリロナイトの固体酸触媒作用 (東工大物質理工) ○高昌 萌・南保雅之・眞中雄一・本倉 健
- 1PC-158** Organophotoredox and Chiral Chromium Hybrid Catalysis for Catalytic Asymmetric Allylation of Aldehydes with Unactivated Alkenes (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MITSUNUMA, Harunobu; TANABE, Syun; FUSE, Hiromu; OHKUBO, Kei; KANAI, Motomu
- 1PC-159** 2座ホスフィン配位子を有するロジウム錯体を触媒とする塩化アリールの高効率ヒドロシリル化反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○猪股航也・佐藤一彦・中島裕美子
- 1PC-160** ニッケル触媒によるクロロシラン類と有機アルミニウム試薬のクロスカップリング反応の開発 (産総研触媒化学融合研セ) ○永縄友規・郭 海卿・坂本 圭・中島裕美子
- 1PC-161** 水のみを副生成物とする求核剤アリル化反応における固定化Pd錯体と添加塩基の触媒作用 (東工大物質理工) ○川嶋沙依・南保雅之・眞中雄一・本倉 健
- 1PC-162** 様々な条件下で調製した金属錯体を電子伝達剤として用いたZスキーム型可視光水分解 (東理大理工) ○夏目脩平・吉野隼矢・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- 1PC-163** 高分子鎖担持型ハーフメタロセン触媒の担体構造設計と化学環境応答性に関する研究 (北陸先端大 先端科学) ○水谷祐太・アシムトシユ タクル・和田 透・谷池俊明
- 1PC-164** ポリスチレン担持型金属フリー触媒によるエステル交換反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○田中真司・小川敦子・中島拓哉・今喜裕・田村正則・佐藤一彦
- 1PC-165** 半導体/金属錯体複合光電極による水を還元剤として用いたCO₂資源化反応の高機能化 (東工大理工) ○鎌田龍太郎・熊谷 啓・山崎康臣・岩瀬由香里・東 正信・阿部 竜・石谷 治
- 1PC-166** Reaction mechanisms on CO₂ addition to cyclic ether and unsaturated alcohol over methylated nitrogen-substituted SBA-15 revealed by kinetic analysis (IIS, The Univ. of Tokyo) ○YAMAZAKI, Kiyoyuki; MOTEGI, Takahiko; OGURA, Masaru
- 1PC-167** New Amino Alcohol Organocatalyst for Asymmetric Michael Addition of β-Keto Ester with Nitroolefin (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○BHUSSE, Manmath; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; NAKANO, Hiroto
- 1PC-168** β-amino alcohol organocatalyst for asymmetric hetero-Diels Alder reaction of isatins and enones (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○PARASURAMAN, Perumalsamy; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; NAKANO, Hiroto
- 1PC-169** Sugar based γ-amino alcohol organocatalyst for the enantioselective Michael addition of β-keto esters with nitroolefins (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○GANESAN, Divakar; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; HIROTO, Nakano
- 1PC-170** 酵素の活性部位周辺に機能性分子を導入して新たな機能を創る (金沢工大応化) ○田村和彦・畠山貴大・古賀雅人・畔田博文・尾山 廣・小野 慎

本年度のハイライト分野「最先端触媒」

- 1PC-141** イオン液体ゲートによる触媒活性の電界制御 (物材機構) ○川崎聖治・阿部英樹・チャタジー アブジット
- 1PC-142** NH₃ combustion properties of CuOx/3Al₂O₃・2SiO₂ catalysts (Fac. Adv. Sci. Tech., Kumamoto Univ.) ○HINOKUMA, Satoshi; KIRITOSHI, Saaya; ARAKI, Kento; MACHIDA, Masato
- 1PC-143** 金属イオンの原子価状態の制御により光生成キャリアのトラップサイトを分離させた高活性な可視光応答型酸化チタンの創出 (阪大産研) ○西山尚登・藤塚 守・真嶋哲朗・山崎鈴子
- 1PC-144** 資源量豊富なMn錯体およびβ-FeOOHを触媒として用いた人工光合成システム (豊田中研) ○関澤佳太・荒井健男・佐藤俊介・鈴木登美子・森川健志
- 1PC-145** Aerobic Toluene Oxidation by Subnanocatalysts (IIR, Tokyo Tech.) ○HUDA, Miftakul; MINAMISAWA, Keigo; TSUKAMOTO, Takamasa; TANABE, Makoto; YAMAMOTO, Kimihisa
- 1PC-146** Factors Affecting the Catalytic Performance for NO Direct